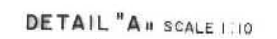
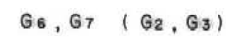


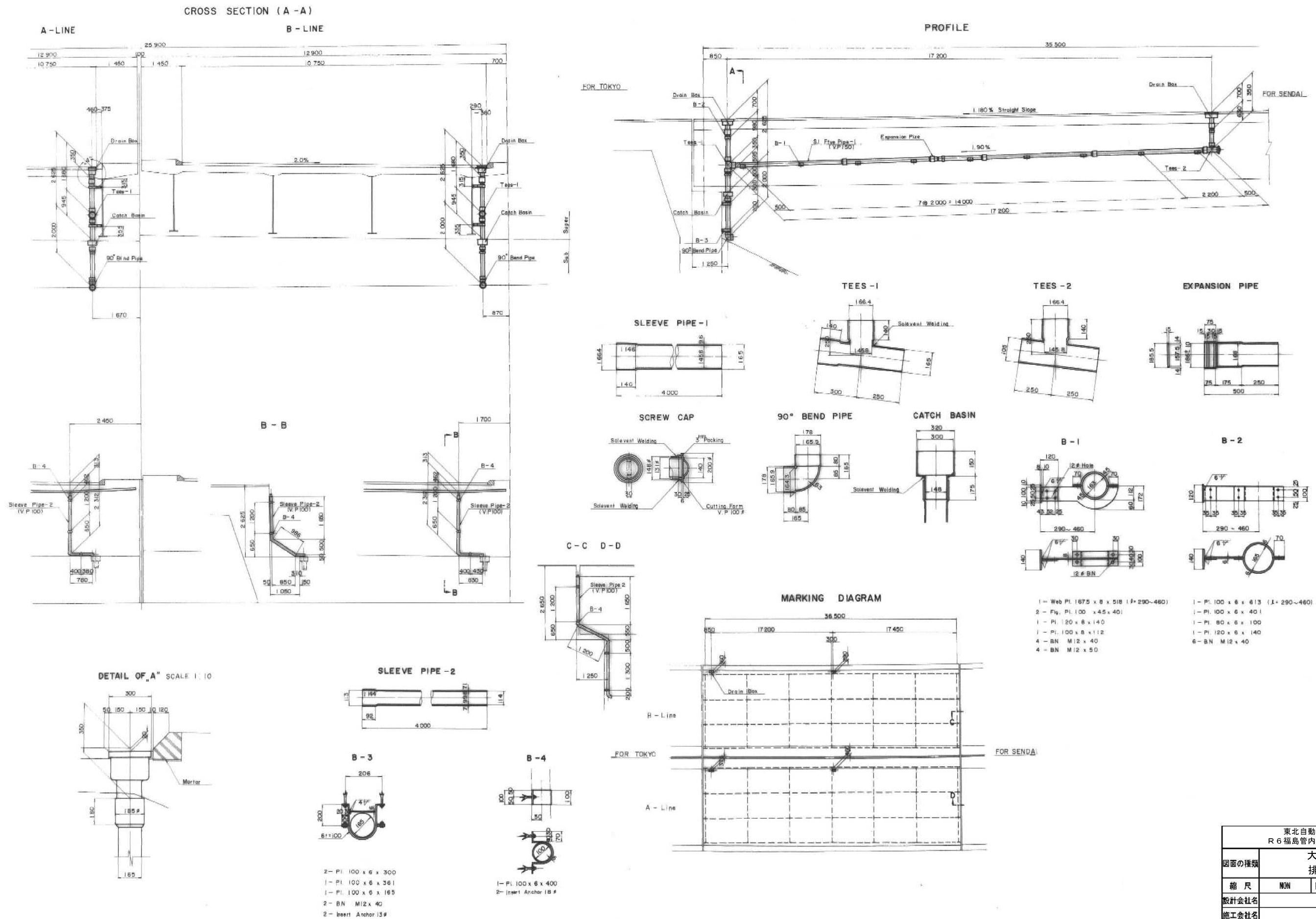
G5 (G4)



東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 主桁G2～G7		
縮 尺	MM	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

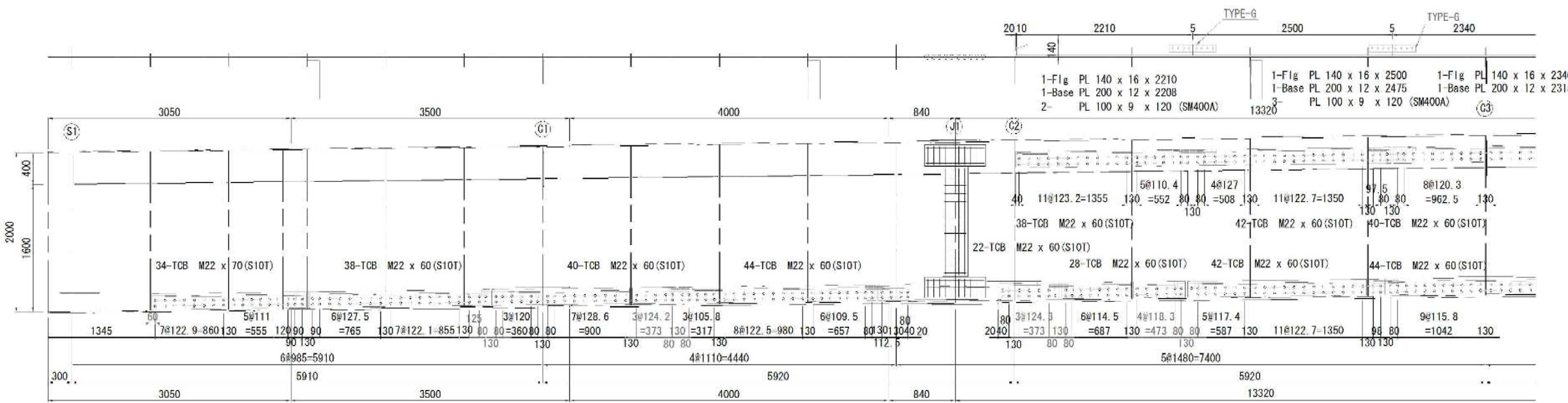
東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋		
箱 尺	MM	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

DRAIN PIPE (2) SCALE 1:50



東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 排水装置		
縮尺	NON	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

G1桁



TYPE-A: 製作数 n=2
2-SPL PL 80 x 12 x 305 (SM400)
4- TC M22 x 75 (S10T)

TYPE-B: 製作数 n=2
2-SPL PL 80 x 9 x 305 (SM490YA)
4- TC M22 x 65 (S10T)

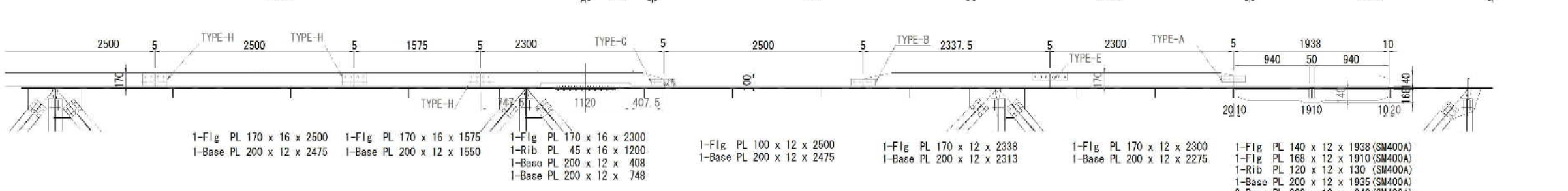
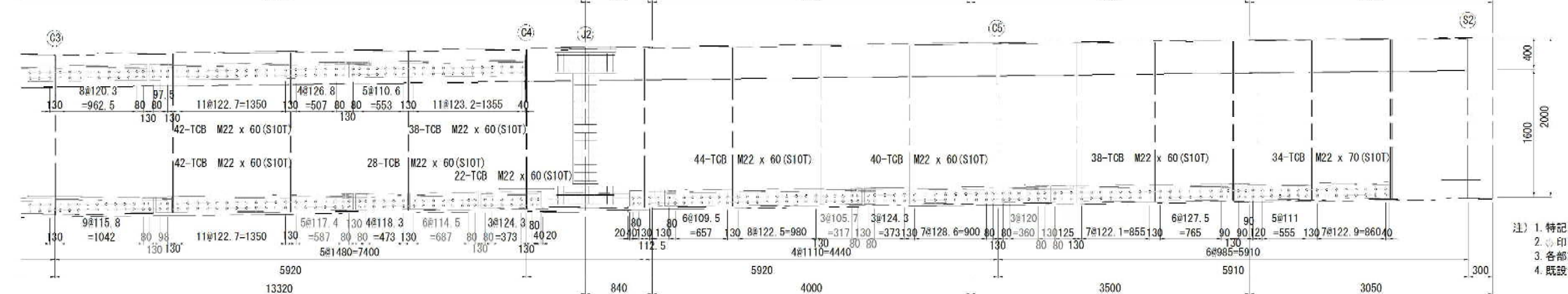
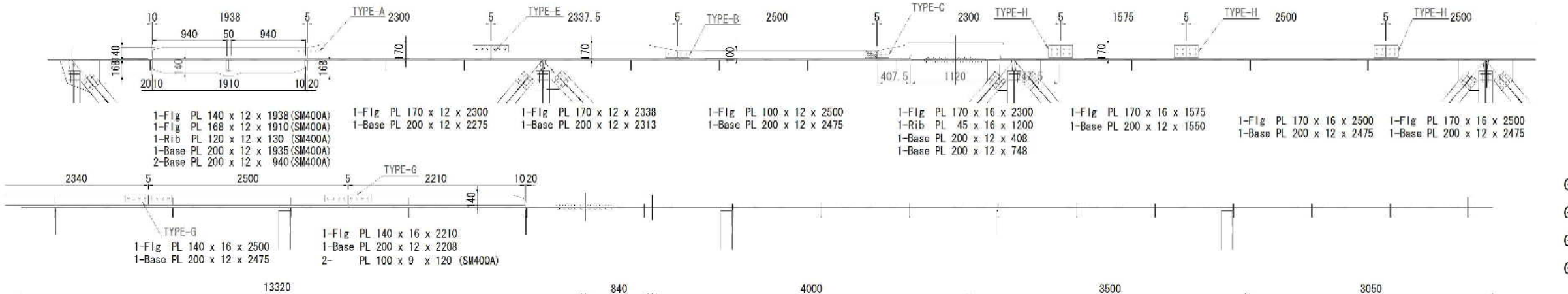
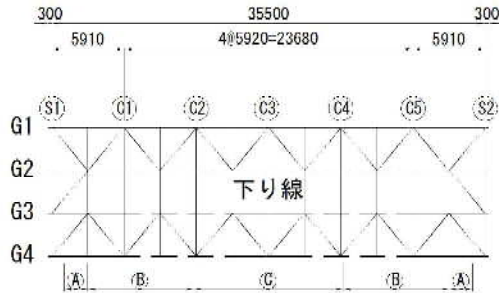
TYPE-C: 製作数 n=2
2-SPL PL 80 x 12 x 305 (SM490YA)
1-Fig PL 80 x 4.5 x 150 (SS400)
4- TC M22 x 80 (S10T)

TYPE-E: 製作数 n=2
2-SPL PL 80 x 12 x 445 (SM490YA)
6- TC M22 x 75 (S10T)

TYPE-G: 製作数 n=4
2-SPL PL 100 x 14 x 585 (SM490YA)
8- TC M22 x 80 (S10T)

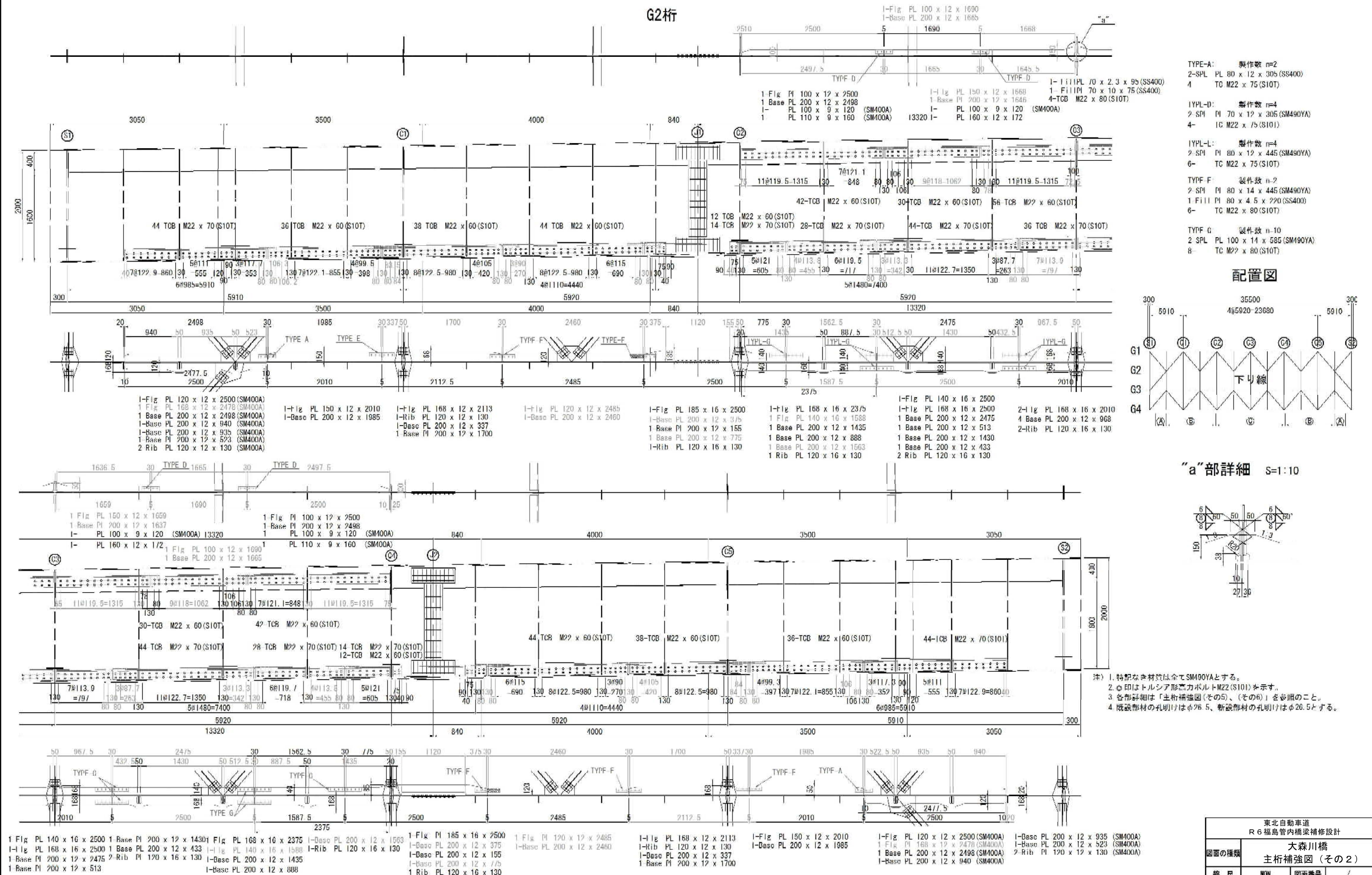
TYPE-H: 製作数 n=6
2-SPL PL 150 x 12 x 305 (SM490YA)
8- TC M22 x 75 (S10T)

配置図

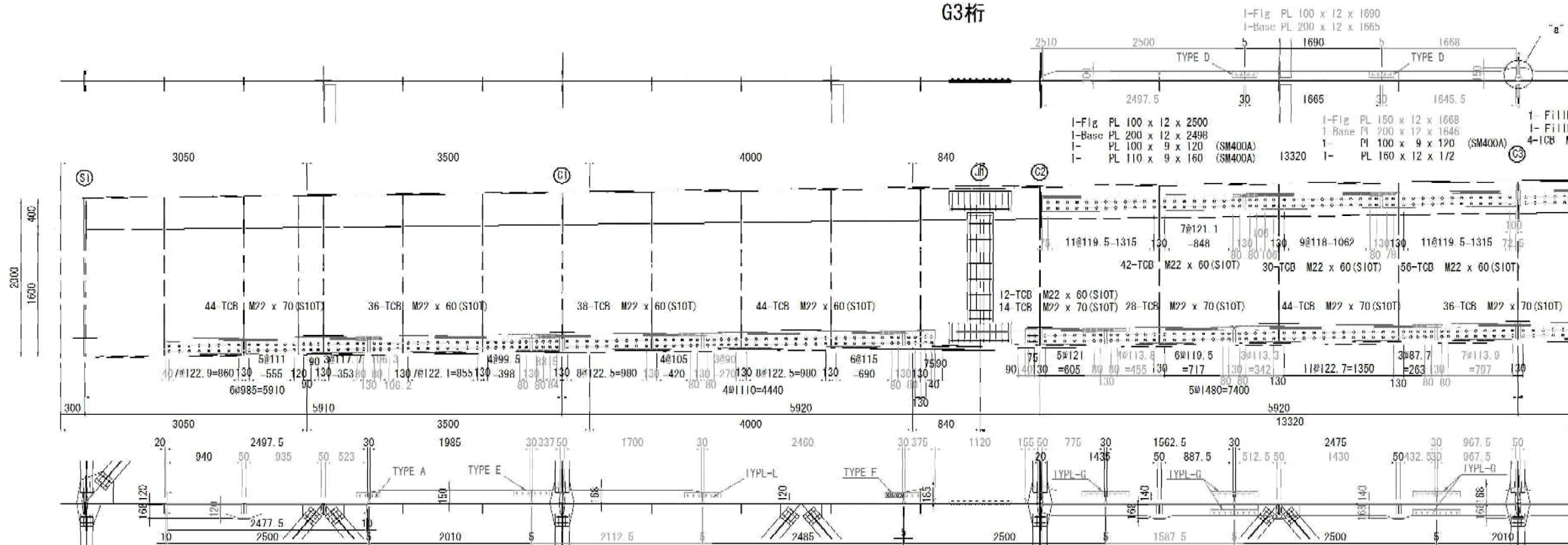


注) 1. 特記なき材質は全てSM490YAとする。
2. 印はトルシア形高力ボルトM22 (S10T) を示す。
3. 各部詳細は「主桁補強図(その5)」、「(その6)」を参照のこと。
4. 既設部材の孔明けはφ26.5、新設部材の孔明けはφ26.5とする。

東北自動車道 R6 福島管内橋梁補修設計	
図面の種類	大森川橋 主桁補強図 (その1)
縮尺	MM 図面番号 /
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所



G3桁



TYPE-A: 製作数 n=2
2-SPL PL 80 x 12 x 305 (SS400)
4 TC M22 x 75 (S10T)

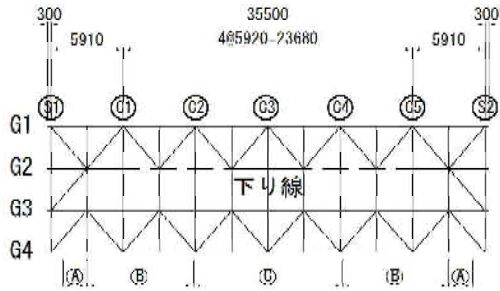
TYPE-D: 製作数 n=4
2-SPL PL 70 x 12 x 305 (SM490YA)
4-TC M22 x 75 (S10T)

TYPE-L: 製作数 n=4
2-SPL PL 80 x 12 x 445 (SM490YA)
6-TC M22 x 75 (S10T)

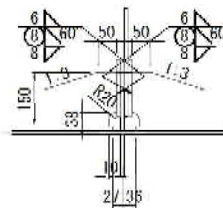
TYPE-F: 製作数 n=2
2-SPL PL 80 x 14 x 445 (SM490YA)
1-Fill PL 80 x 4.5 x 220 (SS400)
6-TC M22 x 80 (S10T)

TYPE-G: 製作数 n=10
2-SPL PL 100 x 14 x 585 (SM490YA)
8-TC M22 x 80 (S10T)

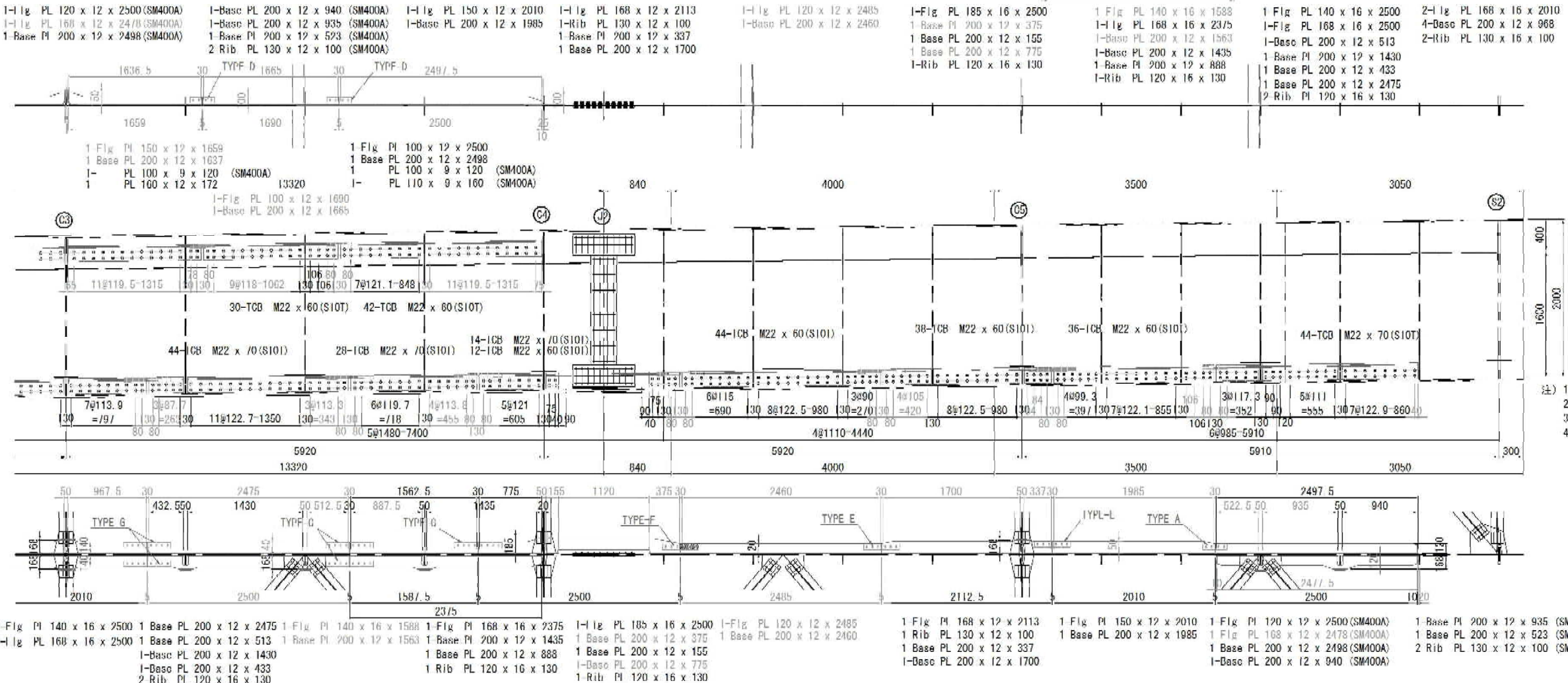
配置図



"a"部詳細 S=1:10

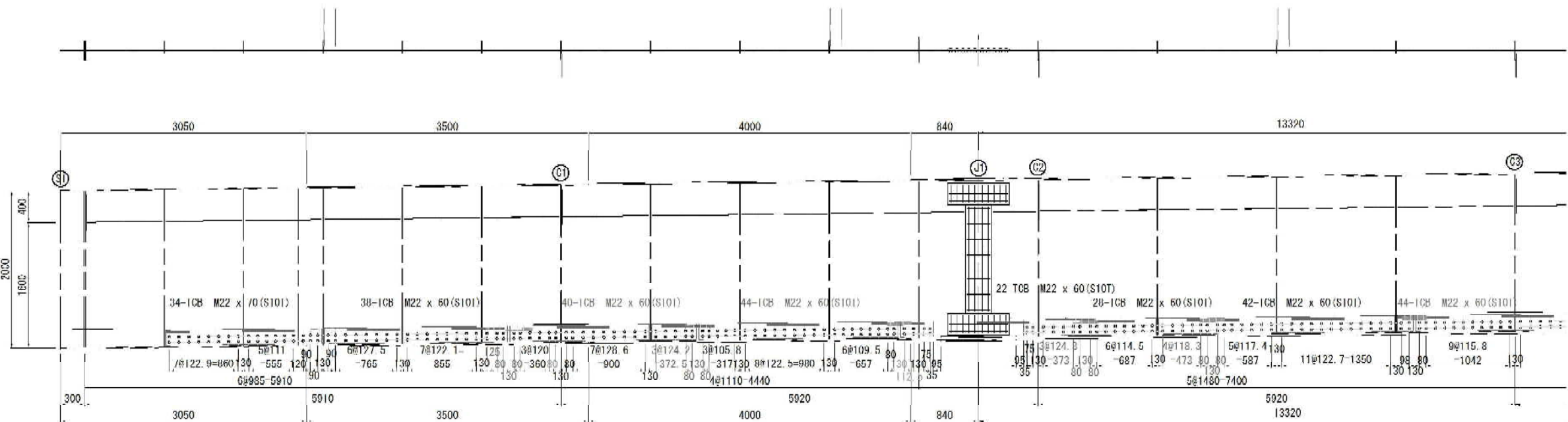


注) 1. 特記なき材質は全てSM490Yとする。
2. 〇印はトルシヤ形高力ボルトM22 (S10T)を示す。
3. 各部詳細は「大森川橋 (下り線) 主桁補強図 (その5)」を参照のこと。
4. 既設部材の孔明けはφ26.5、新設部材の孔明けはφ26.5とする。



東北自動車道 R6福島管内橋梁補修設計			
大森川橋 主桁補強図 (その3)			
図面の種類	大森川橋 主桁補強図 (その3)	縮尺	NON 図面番号 /
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

G4桁



TYPE-A: 製作数 n=2
2 SPL PL 80 x 12 x 305 (SS400)
4 TC M22 x 75 (S10T)

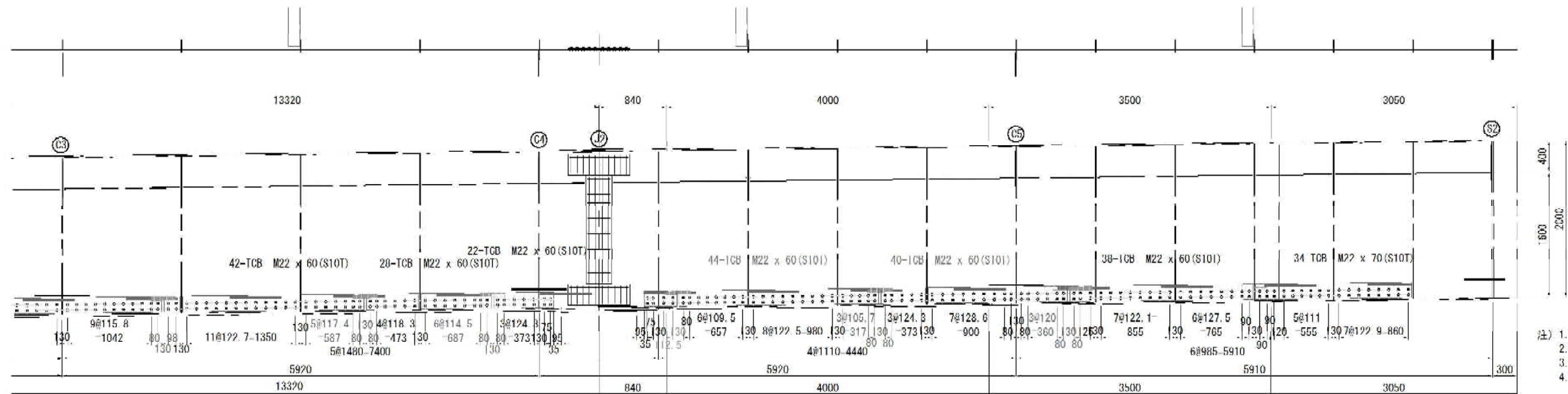
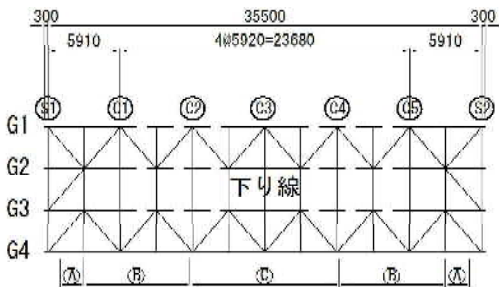
TYPE-B: 製作数 n=2
2-SPL PL 80 x 9 x 305 (SM400YA)
4 TC M22 x 65 (S10T)

TYPE-C: 製作数 n=2
2 SPL PL 80 x 12 x 305 (SM400YA)
1-Fill PL 80 x 4.5 x 150 (SS400)
4- IC M22 x 80 (S10T)

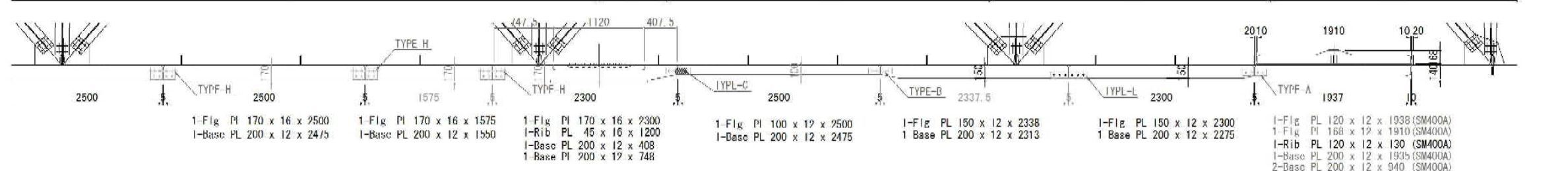
TYPE-E: 製作数 n=2
2-SPL PL 80 x 12 x 445 (SM400YA)
6 TC M22 x 75 (S10T)

TYPE-H: 製作数 n=6
2 SPL PL 150 x 12 x 305 (SM400YA)
8 TC M22 x 75 (S10T)

配置図

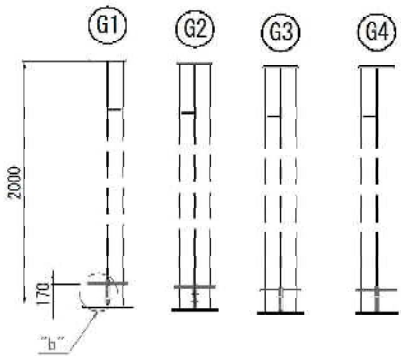


注) 1. 特記なき材質は全てSM400YAとする。
2. 〇印はトルシア形高力ボルトM22 (S10T) を示す。
3. 各部詳細は「主桁補強図(その5)」、「(その6)」を参照のこと。
4. 既設部材の孔明けはφ26.5、新設部材の孔明けはφ26.5とする。

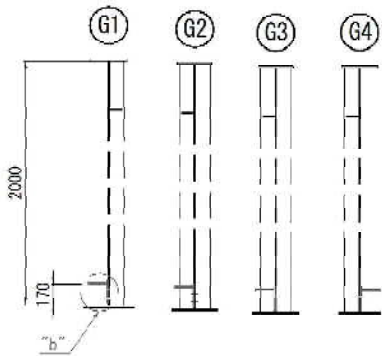


東北自動車道 R6 福島管内橋梁補修設計			
大森川橋 主桁補強図（その4）			
図面の種類	縮尺	NON	図面番号 /
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

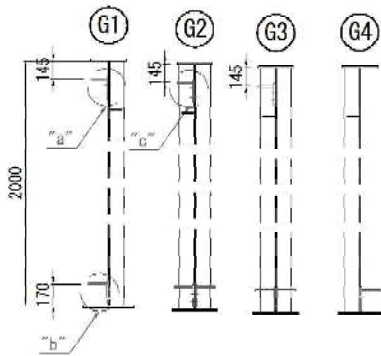
① 断面 S-1:30



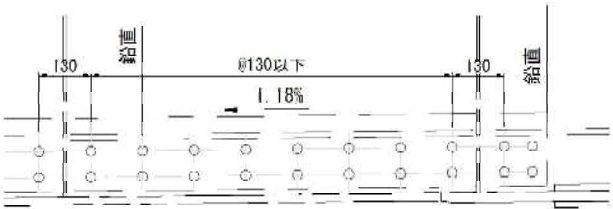
② 断面 S-1:30



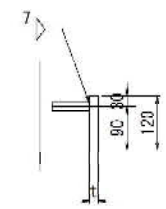
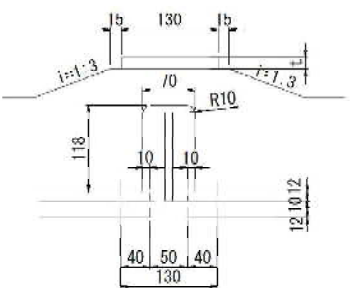
③ 断面 S-1:30



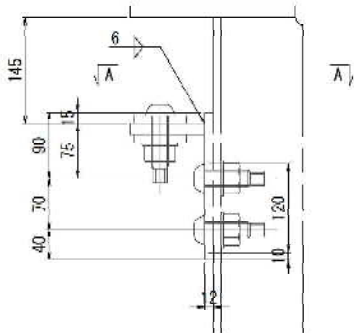
FLG補強詳細 S=1:10



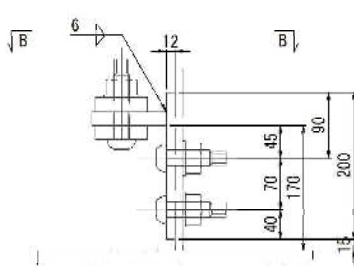
スカーラップ詳細 S=1:5



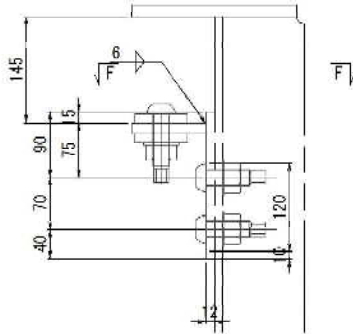
“a”部詳細 S=1:5



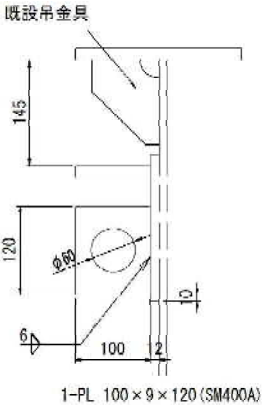
“b”部詳細 S=1:5



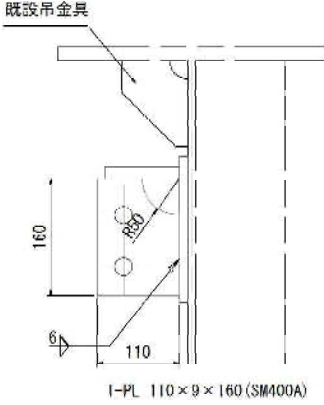
“c”部詳細 S=1:5



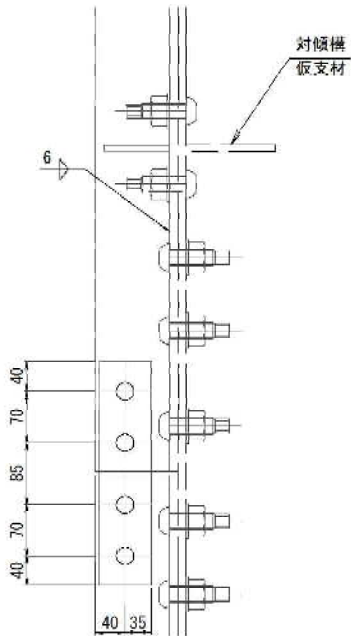
一般部吊金具詳細 S=1:5



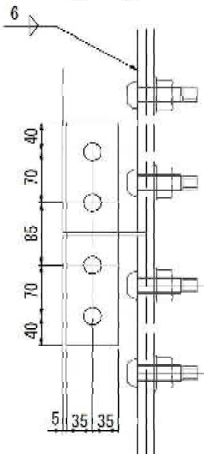
仮支材部吊金具詳細 S=1:5



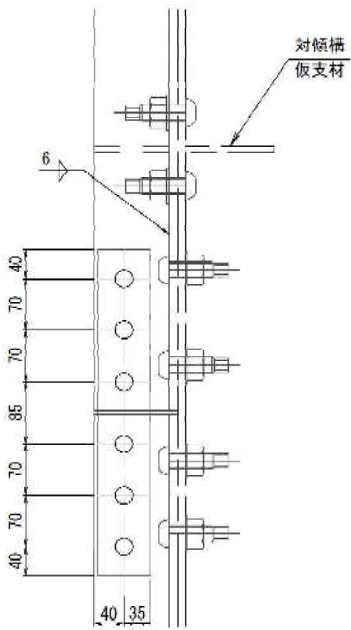
A - A



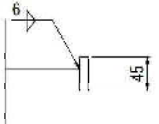
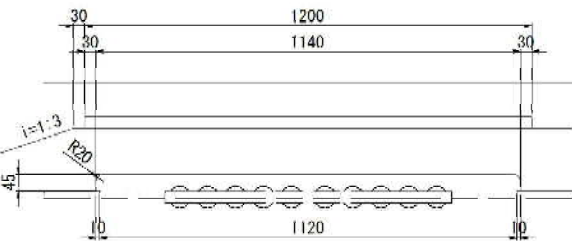
B - B



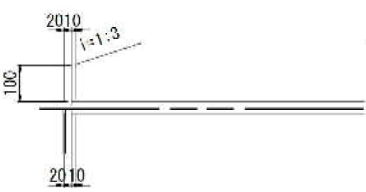
F - F



主桁ジョイント部切欠き詳細 S=1:10

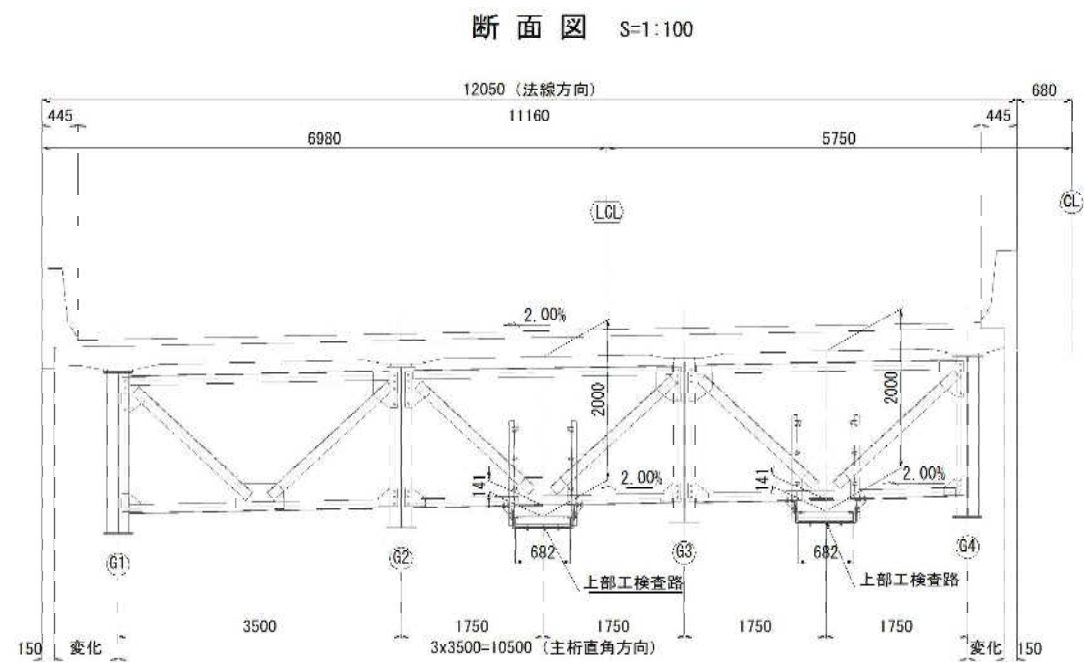
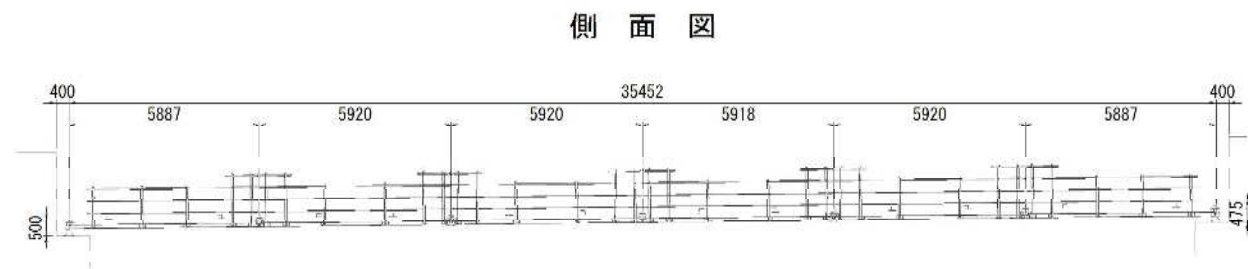
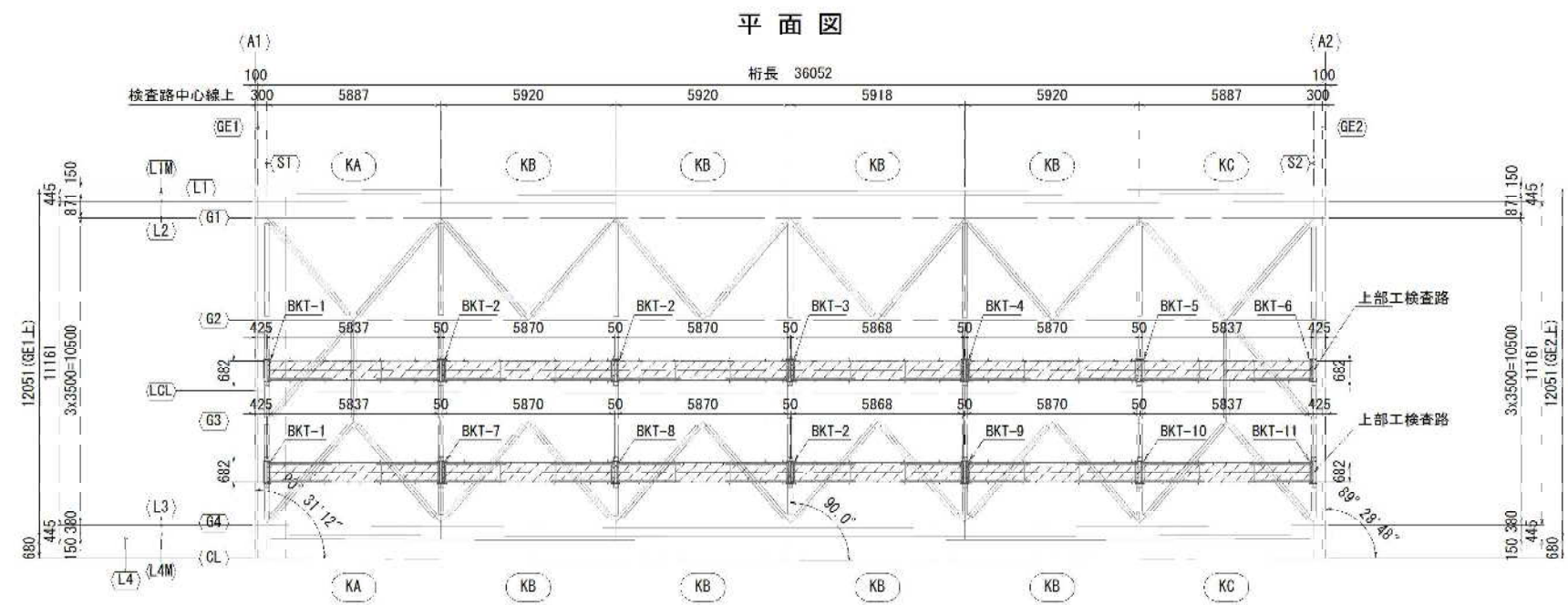


補強端部詳細 S=1:10



注) 1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. ○印はトルシア形高力ボルトM22 (S10T)を示す。
3. 既設部材の孔明けはφ26.5、新設部材の孔明けはφ26.5とする。
4. ※印は仮支材であり、床版取替完了後撤去すること。

東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
大森川橋 主桁補強図（その5）			
図面の種類	縮尺	図面番号	/
設計会社名	NON		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社		福島管理事務所

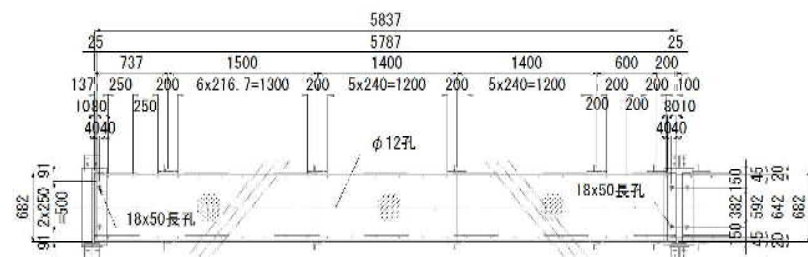


東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋		
	検査路詳細図(その1)(下り線)		
縮尺	NON	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

KA

（製作数：2）

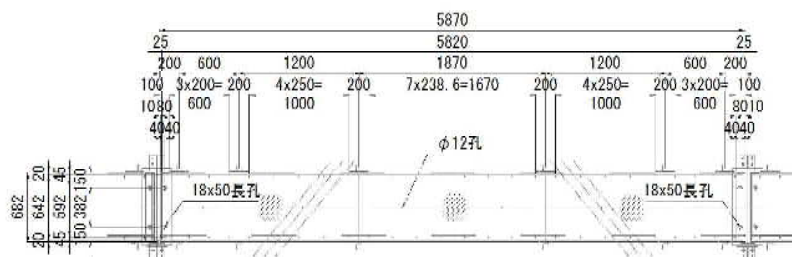
☆印部：手摺抜け落ち防止加工



KB

（製作数：8）

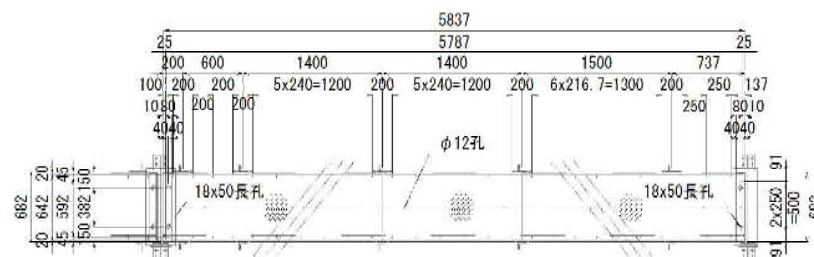
☆印部：手摺抜け落ち防止加工



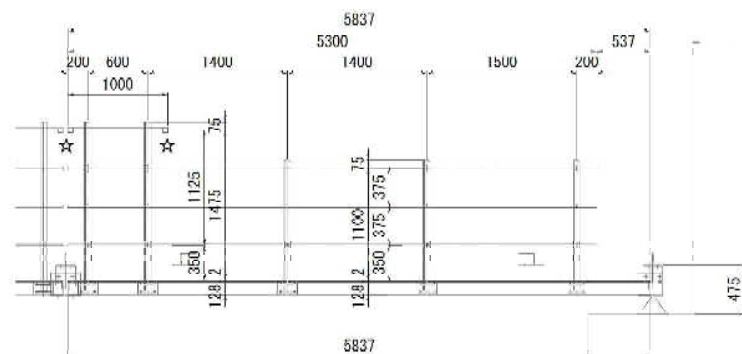
KC

（製作数：2）

☆印部：手摺抜け落ち防止加工



B-B



1 - CH PL 642 x 3.2 x 5787
2 - [125 x 65 x 6 x 8 x 5837
2 - L 75 x 75 x 6 x 670
2 - FB 90 x 9 x 670
2 - PL 80 x 6 x 662
55 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)

2 - PIPE ϕ42.7 x 2.3 x 1000 (STK400)
2 - PIPE ϕ42.7 x 2.3 x 5300 (STK400)
4 - PIPE ϕ21.7 x 1.9 x 5300 (STK400)
4 - L 65 x 65 x 6 x 1658
6 - L 65 x 65 x 6 x 1283
10 - PL 105 x 9 x 200
40 - BN M12 x 40 (2-W)
14 - U.BOLT 呼び 32 (C形)
20 - U.BOLT 呼び 15 (C形)

1 - CH PL 642 x 3.2 x 5820
2 - [125 x 65 x 6 x 8 x 5870
2 - L 75 x 75 x 6 x 670
2 - FB 90 x 9 x 670
2 - PL 80 x 6 x 662
52 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)

4 - PIPE ϕ42.7 x 2.3 x 1000 (STK400)
2 - PIPE ϕ42.7 x 2.3 x 5870 (STK400)
4 - PIPE ϕ21.7 x 1.9 x 5870 (STK400)
8 - L 65 x 65 x 6 x 1658
4 - L 65 x 65 x 6 x 1283
12 - PL 105 x 9 x 200
48 - BN M12 x 40 (2-W)
20 - U.BOLT 呼び 32 (C形)
24 - U.BOLT 呼び 15 (C形)

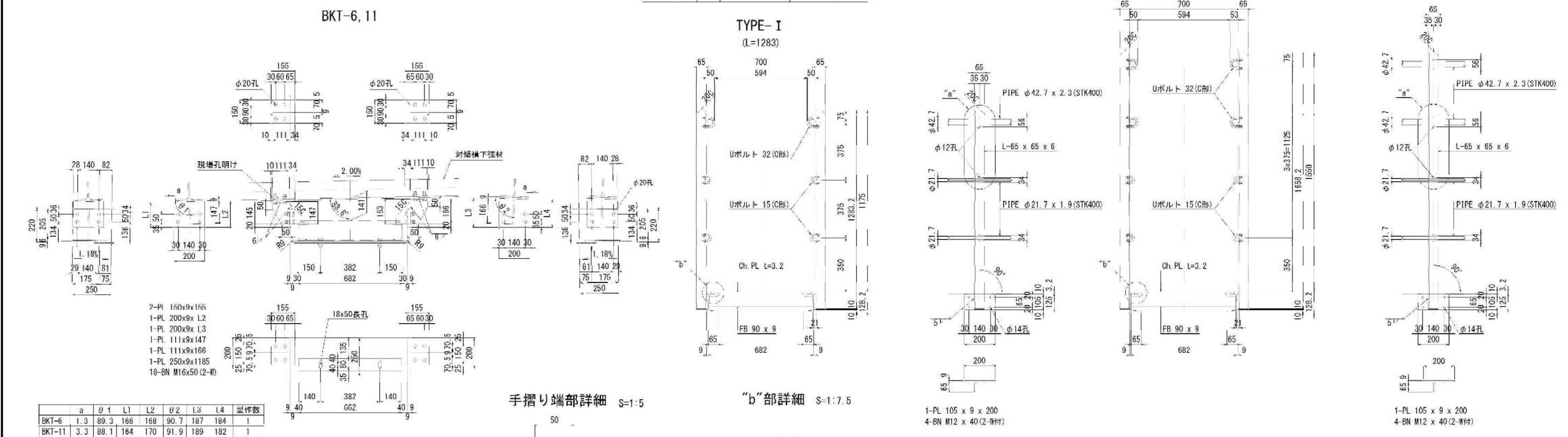
1 - CH PL 642 x 3.2 x 5787
2 - [125 x 65 x 6 x 8 x 5837
2 - L 75 x 75 x 6 x 670
2 - FB 90 x 9 x 670
2 - PL 80 x 6 x 662
55 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)

2 - PIPE ϕ42.7 x 2.3 x 1000 (STK400)
2 - PIPE ϕ42.7 x 2.3 x 5300 (STK400)
4 - PIPE ϕ21.7 x 1.9 x 5300 (STK400)
4 - L 65 x 65 x 6 x 1658
6 - L 65 x 65 x 6 x 1283
10 - PL 105 x 9 x 200
40 - BN M12 x 40 (2-W)
14 - U.BOLT 呼び 32 (C形)
20 - U.BOLT 呼び 15 (C形)

注記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- ナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
- 部材は、全て溶融亜鉛メッキを施すこと。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55 とする。
但しボルト・ナット類及び板厚3.2mm未満の部材は、JIS H8641 HDZ35 とする。
- CH PLの水抜き孔φ12は、間隔1m程度に1箇所設けること。

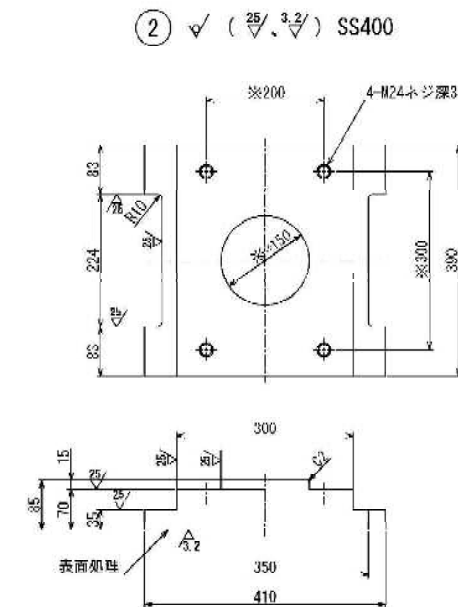
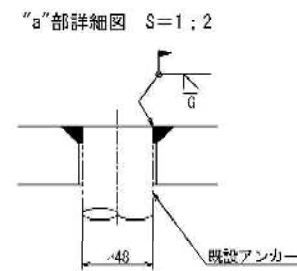
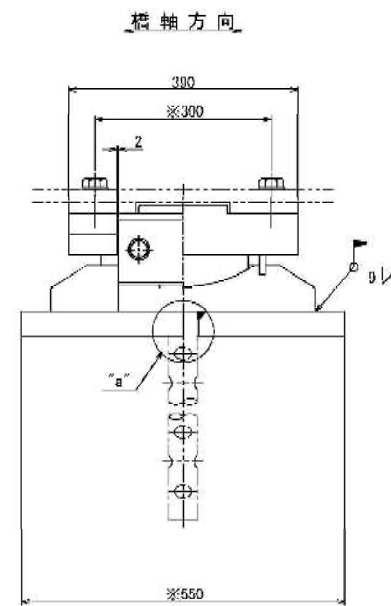
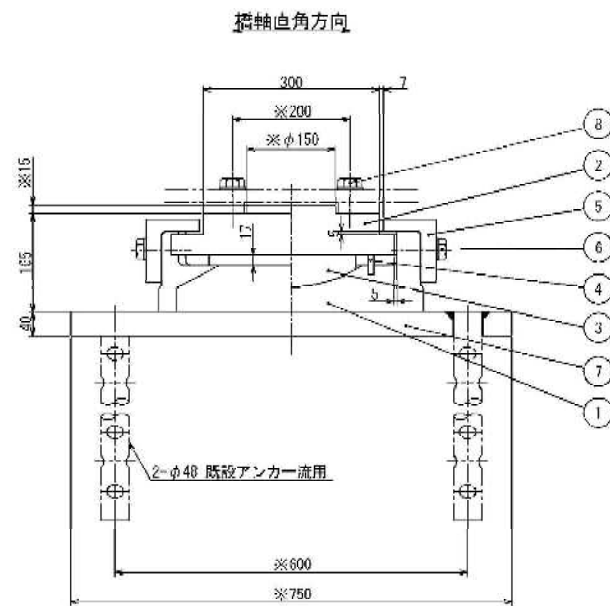
東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
大森川橋			
図面の種類	検査路詳細図（その2）（下り線）		
箱 尺	MM	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		



東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
大森川橋			
図面の種類	検査路詳細図(その3)(下り線)		
縮 尺	NON	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速度道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

大森川橋 支承取替工（その1）

A2/S7.S8 高力黄銅支承板支承（BP-A-100ton） / 固定
（製作数：2）



固定支承設計条件（しゅん功図より）

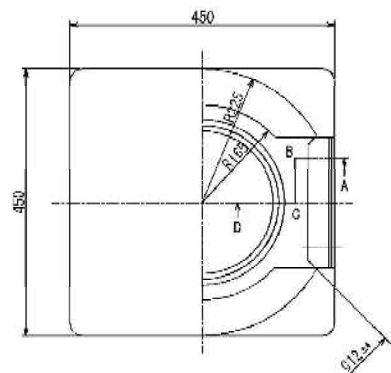
反		力	
全	反	R	97.3 ton
死	荷重反力	Rd	58.5 ton
活	荷重反力	RL+i	40.8 ton
橋軸方向水平力（地震時）		Rh1	11.3 ton
橋軸直角方向水平力（地震時）		Rh2	11.3 ton
上		Ru	5.7 ton

材料表

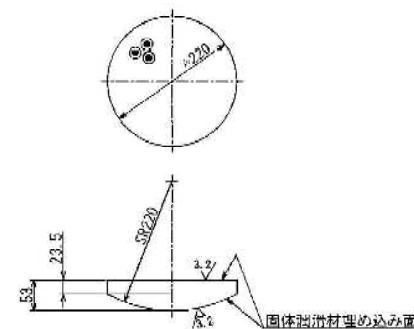
部番	品名	材質	数量(kg)	備考
①	下	SCW480N	1	107.1
②	上	SS400	1	72.9
3	ベアリングプレート	CAC304+SL	1	12.1
4	シールリング	クロロプレナム	1	0.3
⑤	リイドブロック	SS400	2	11.0
⑥	六角ボルト、座金		4	0.8 JIS B 1180 JIS B 1236
⑦	ベースプレート	SM490A	1	128.1 JIS B 1180 JIS B 1236
⑧	六角ボルト、座金		4	1.4 JIS B 1180 JIS B 1236
全重量			334.3	(kg)
一級外面の防食処理				
溶融亜鉛めっき 付着量550g/m ² 以上、350g/m ² 以上（ボルト類）				

注1) 材料表の部番○印のあるものはめっきとする。
注2) 現場溶接部は、溶接後に高濃度亜鉛めっきすること。
注3) ※部寸法は現地確認のうえ決定のこと。

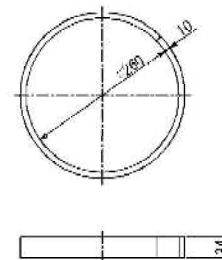
① ✓ (25/3.2) SCW480N



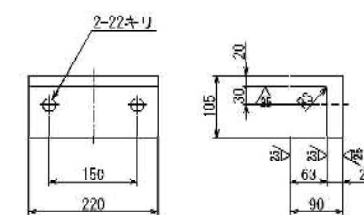
③ 25/3.2 CAC304+SL



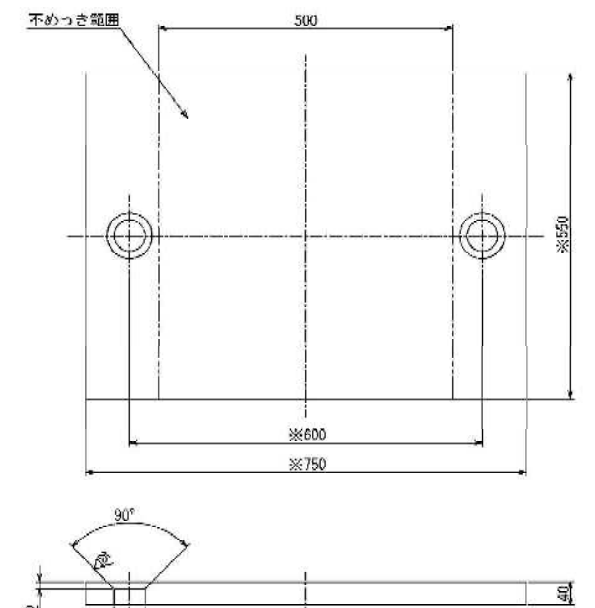
④ ✓ クロロプレナム



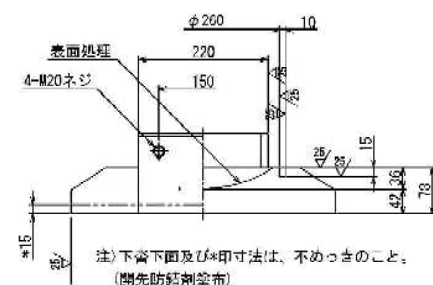
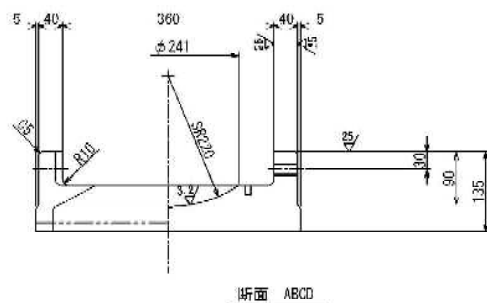
⑤ ✓ (25/) SS400



⑦ ✓ (25/) SM490A



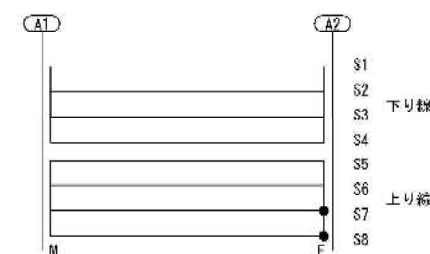
注) 不めっき範囲は、下管取付面と穴グリ面とする。
(開先防錆剤塗布)



⑥ 六角ボルト 中 M20x65 4.8
(平座金付)

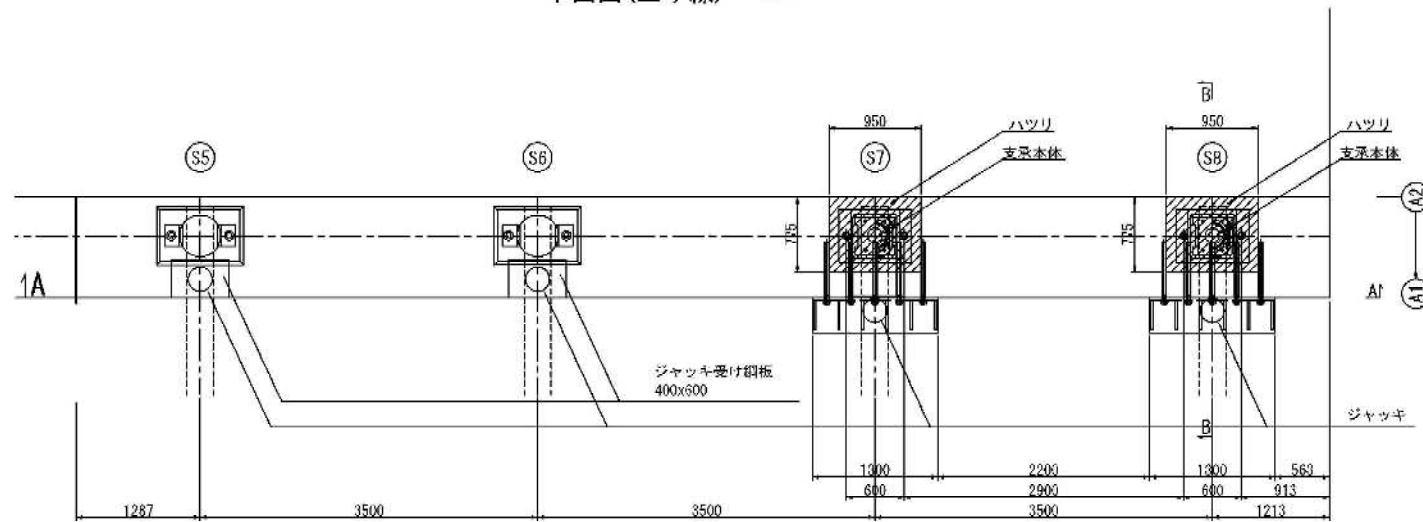
⑧ 六角ボルト 中 M24x70 4.8
(平座金付)

配置図

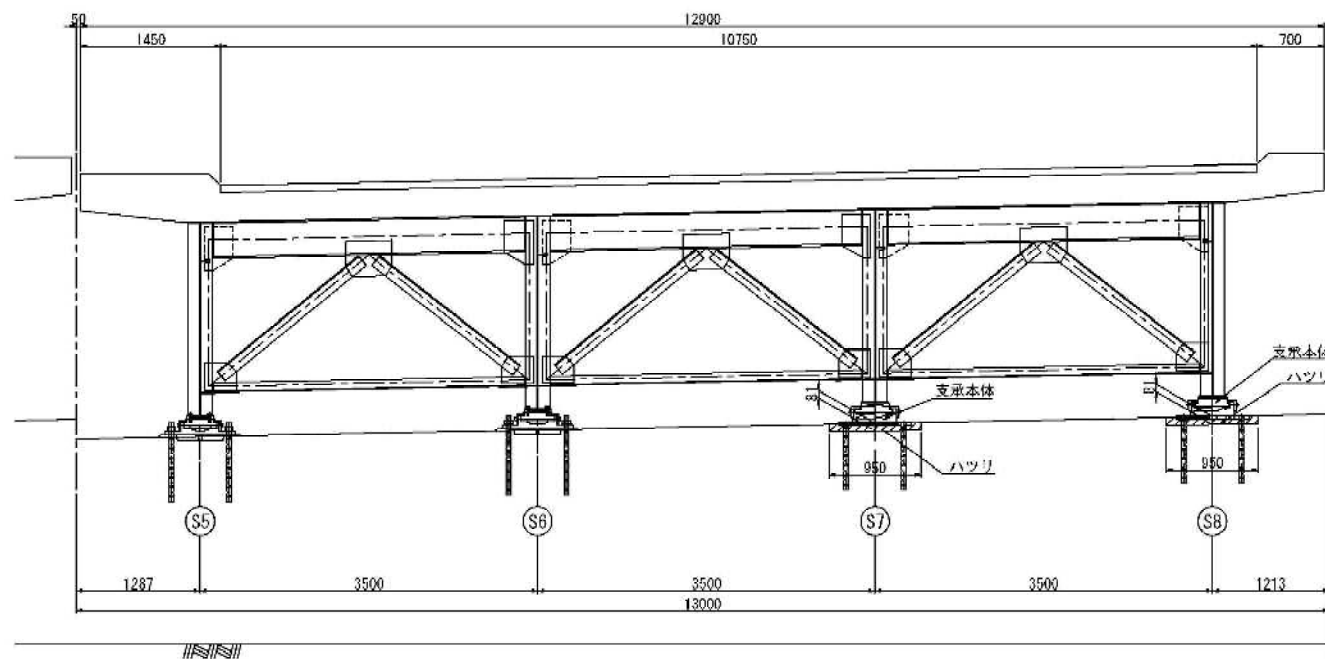


東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 支承取替工（その1）		
箱 尺	MM	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

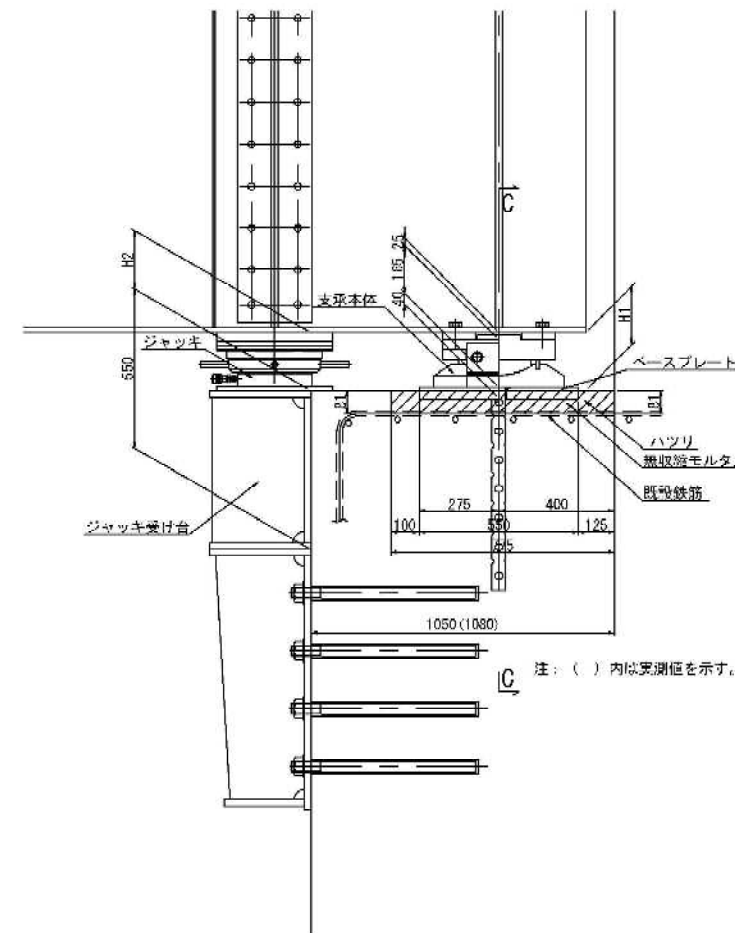
平面図（上り線） 縮尺 1 : 30



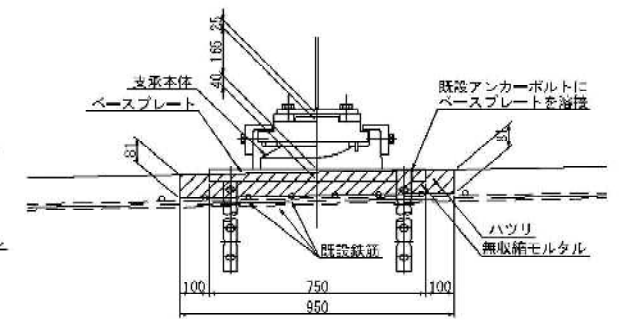
A-A 縮尺 1 : 30



B-B 縮尺 1 : 10



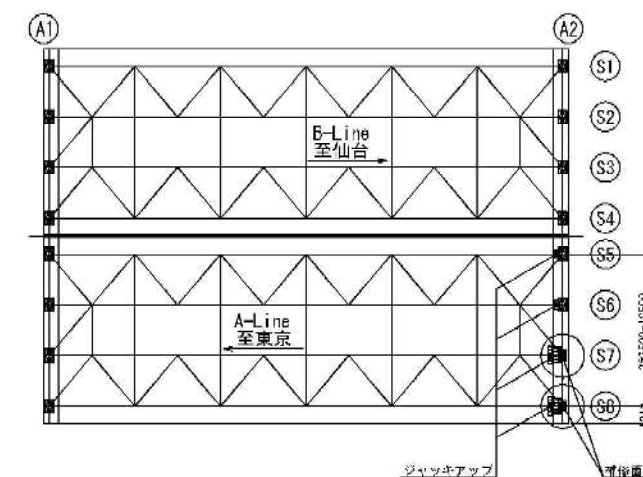
C-C 縮尺 1 : 10



構造高表

	S7		S8	
	L	R	L	R
上部工下面～下部工天端 H1 (桁端部)	205	204	195	200
上部工下面～下部工天端 H2 (壁端部)	210	204	210	203
ソールプレート	25		25	
支保本体	165		165	
ベースプレート	40		40	
ハツリ深さ	81		81	

配置図



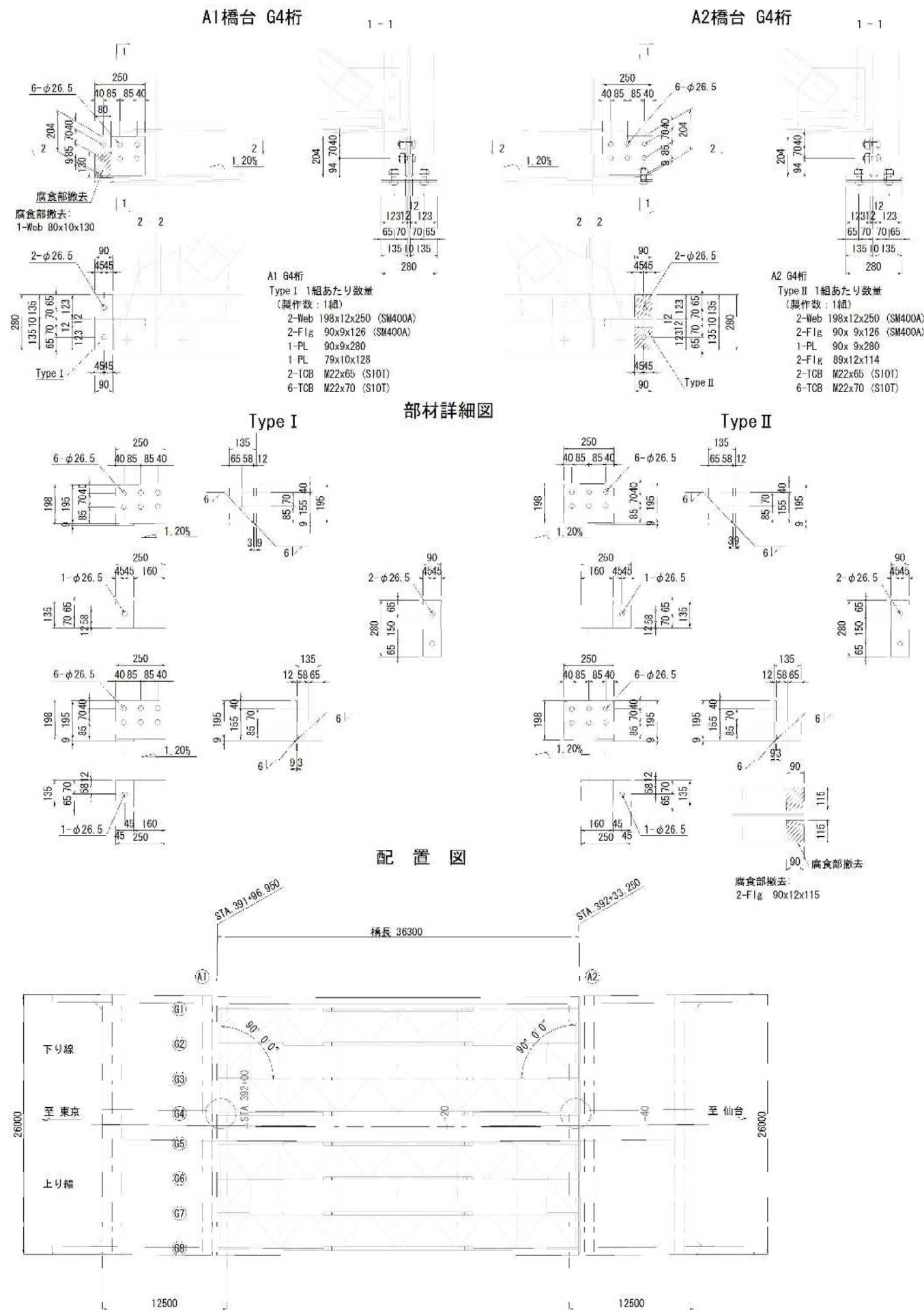
※ ジャッキアップ用垂直補強材のみ残存する

【特記事項】

1. 既設アンカーボルトは、ベースプレート上面位置で切断しグラインダー仕上げとする。
2. ベースプレート上面が、密着面より低くなる場合は、仕上げ形状を協議の上決定すること。

東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
大森川橋 支承取替工（その2）			
図面の種類	縮尺	図面番号	/
設計会社名	NON		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社		福島管理事務所

大森川橋 主桁端部補修工

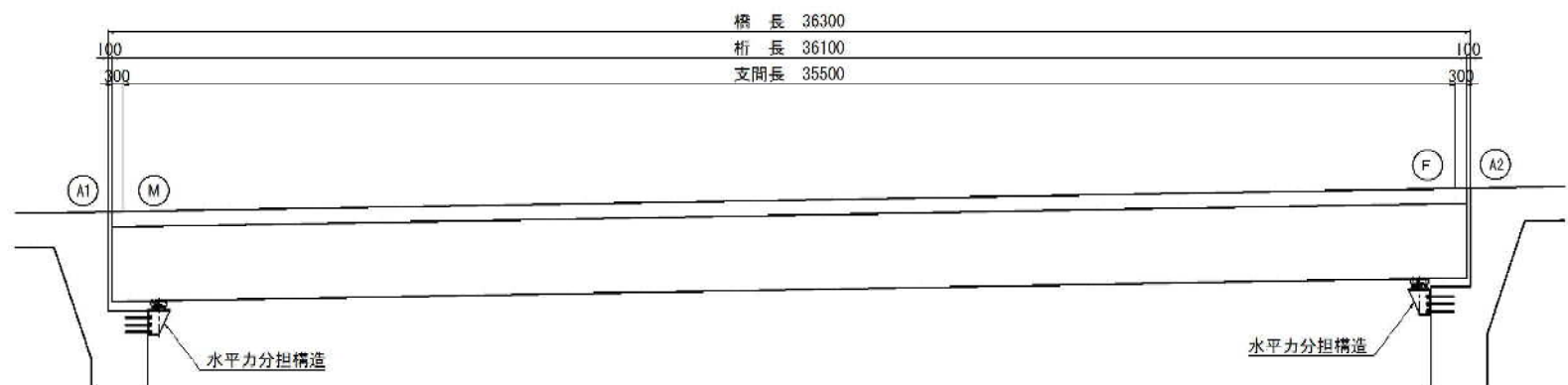


東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 主桁端部補修工		
	縮尺	NOH	図面番号 /
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

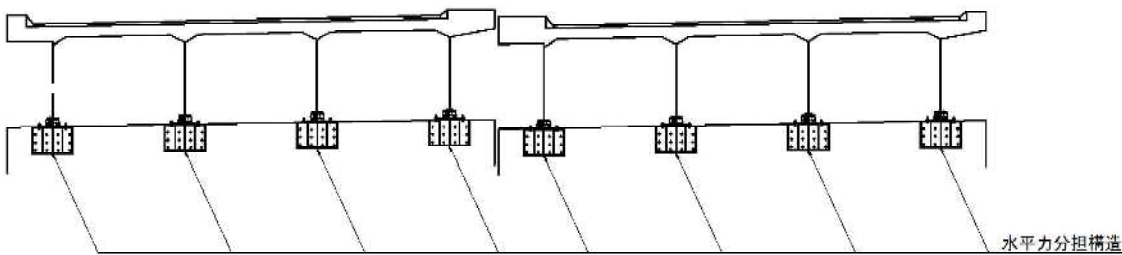
大森川橋 水平力分担構造（その1）
構造一般図

183/205

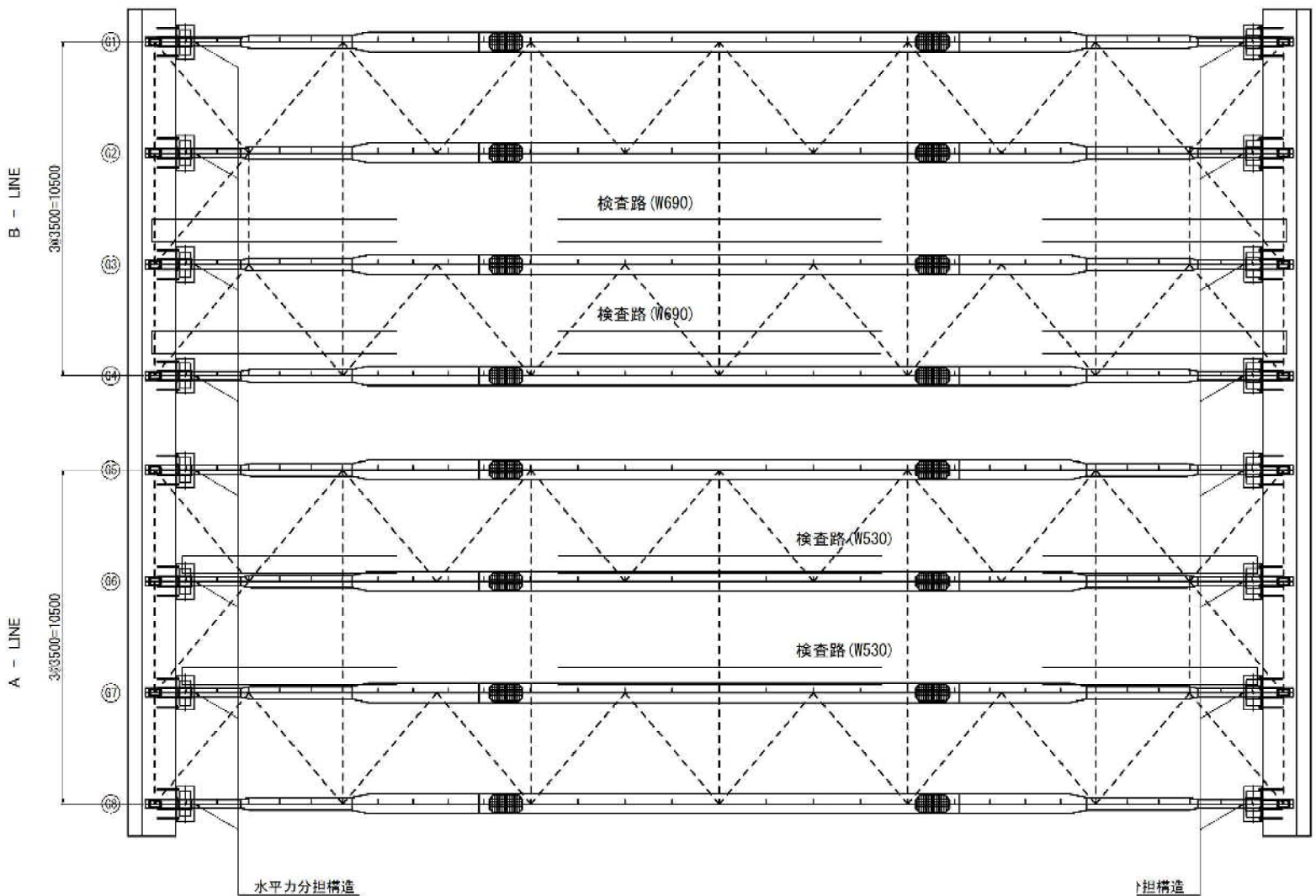
側面図 S=1:200



側面図 S=1:200



平面図 S=1:200

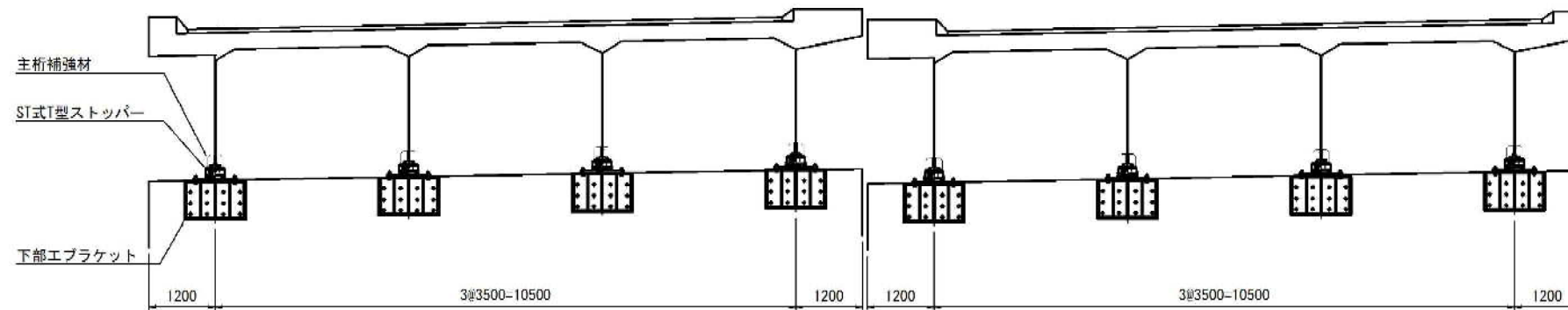


東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 水平力分担構造（その1）		
	箱 尺	NO.1	図面番号 /
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

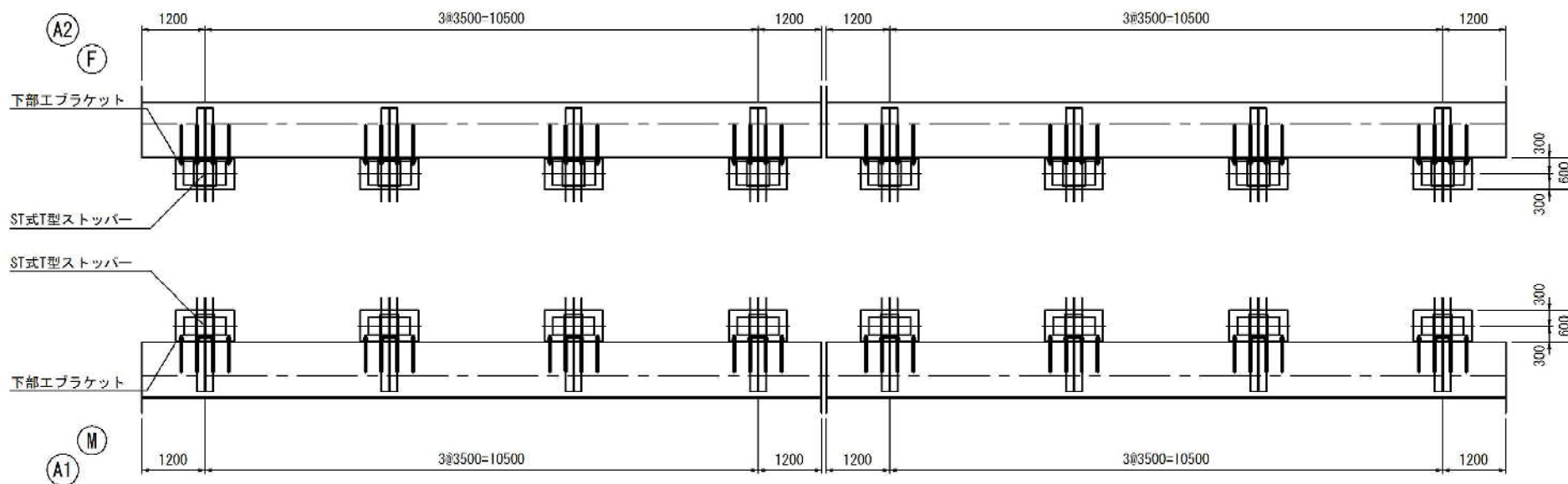
大森川橋 水平力分担構造（その2）

配置図

正面図 S=1:120

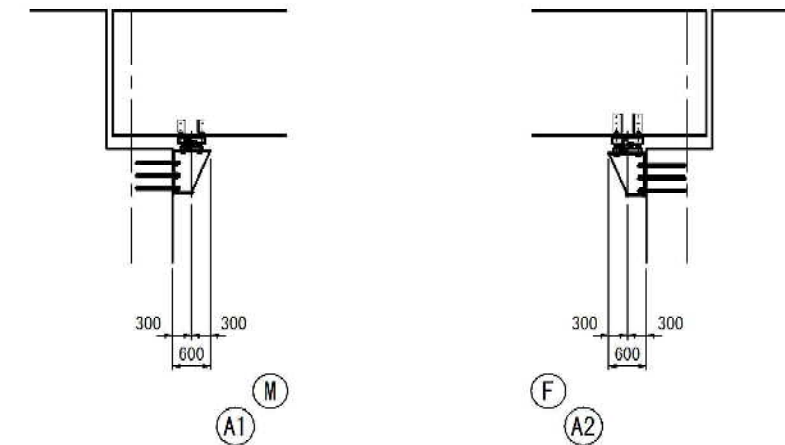


平面図 S=1:120

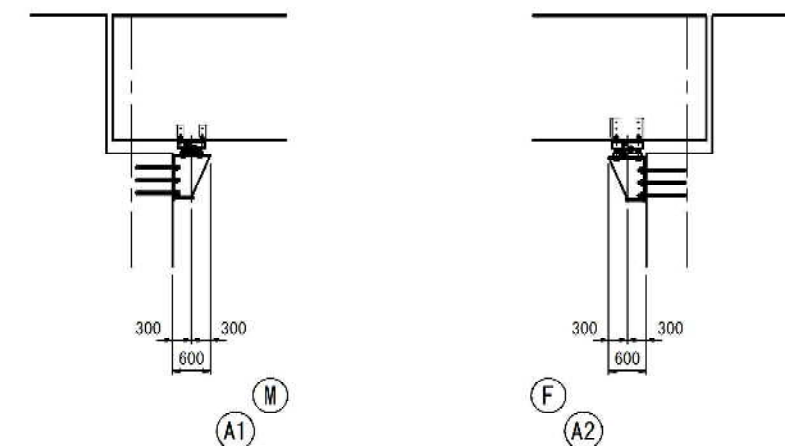


側面図 S=1:120

G1~G5, G8



G6, G7



位置図 S=1:400



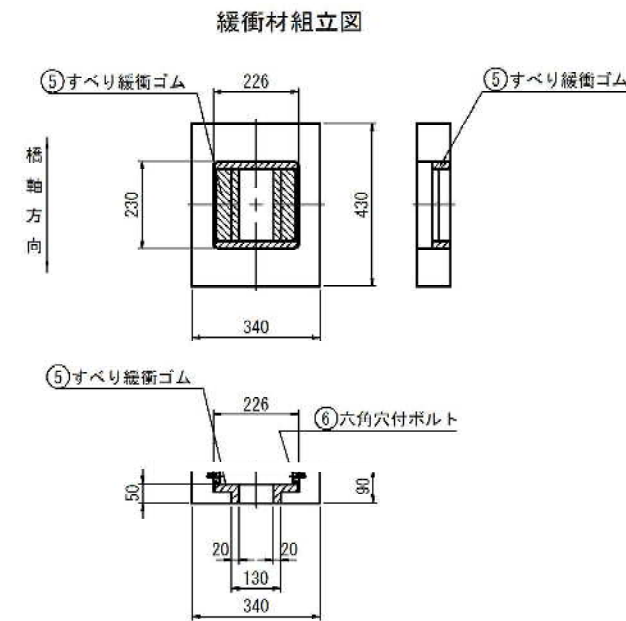
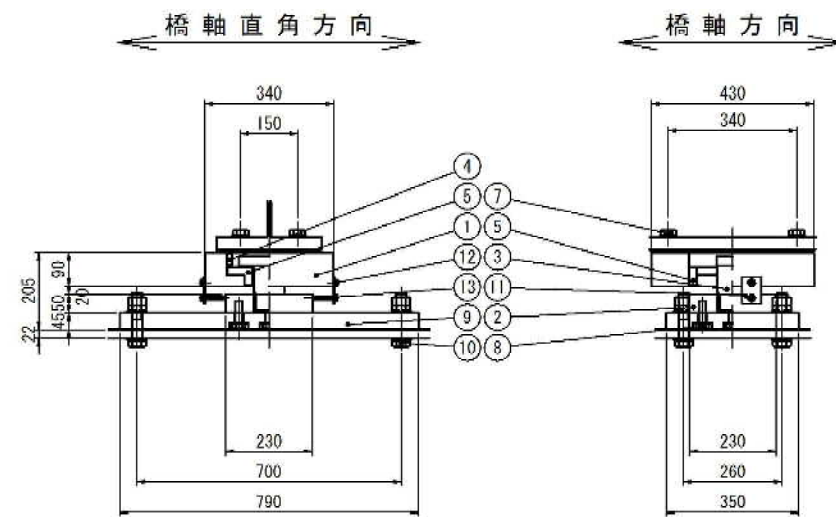
材 料 表

名 称	寸 法	材 質	単位	数 量		備 考
				A1 (M)	A2 (F)	
ST式T型ストッパー	詳細図（その1、2）参照	詳細図（その1、2）参照	基	8	8	
下部エブラケット	詳細図（その3）参照	詳細図（その3）参照	〃	8	8	
主桁補強材	詳細図（その4）参照	詳細図（その4）参照	〃	8	8	

特記事項
1. 施工着手に先立ち、現地寸法等を確認し、製作寸法に反映すること。

東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 水平力分担構造（その2）		
	縮 尺	NO.1	図面番号 /
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

【 500kN-M A1 】



緩衝材組立区

設計条件

死 荷 重 反 力	Rd	575 kN
地 震 時 水 平 力	橋軸方向 RHe1	0 kN
	橋軸直角方向 RHe2	449 kN
設 計 遊 間 量	設計移動量 L _t	55 mm
上 橋 力	V	173 kN

材 料 表 (1基当り)

部 品 名	材 質	個 数	質量 (kg)	備 考
① 上 沓	SM490A	1	71.2	
② 下 沓	SM490A	1	18.1	
③ ストッパー	SCM435同等以上	1	7.6	
④ 固定プレート	SS400	2	2.0	
5 すべり緩衝ゴム	CRゴム+PTFE	4	1.5	
⑥ 六角穴付ボルト		4	0.1	
⑦ 六角ボルト (桁側)		4	—	座金付
⑧ 六角ボルト (下沓)		8	2.1	座金付
⑨ ベースプレート	SM490A	1	92.4	
⑩ アンカーボルト	強度区分8.8	4	3.6	座金付
全質量 (kg)			198.6	

(仮設部材)

部番	品 名	材 質	個数	質量 (kg)	備 考
11	仮固定用プレート	SS400	2	0.2	
12	仮固定ボルト	—	4	0.1	平座金付
13	スペーサー	SGP	2	0.1	

注) 1. ○ 内部品は、溶融亜鉛めっき仕様とする。

☐ 内部品は、黒色酸化被膜処理とする。

注) 2. 仮固定用プレート、スペーサーは、T型ストッパーセット後取り除く。

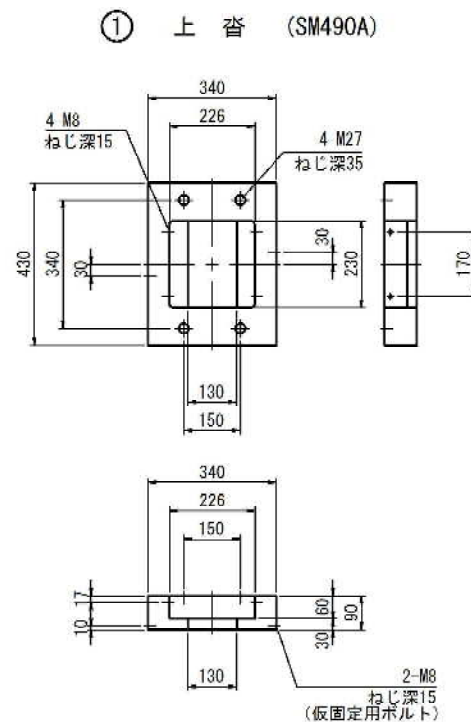
ねじ穴にはシール材にてコーキング処理の事。

注) 3. 仮固定用プレート、スペーサーは、高濃度亜鉛末塗装とする。

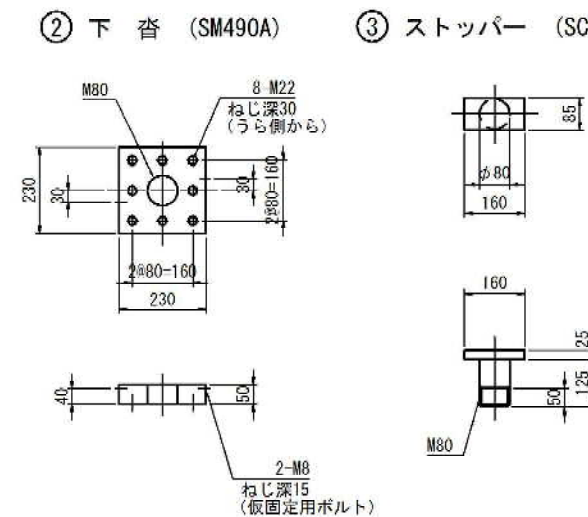
注) 4. T型ストッパーは、水平になるように設置する。

縦断勾配がある場合は、テーパプレートで調整

注) 5. 施工に必要な吊り孔等は適宜設けること。

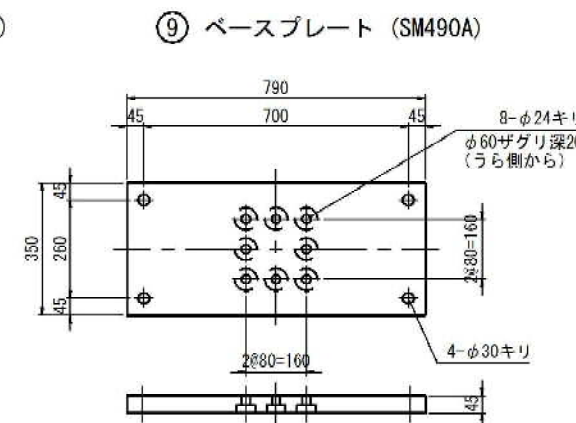


① 上 沓 (SM490A)

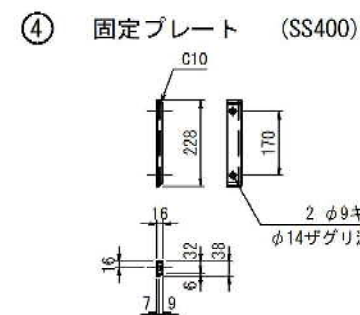


② 下 沓 (SM490A)

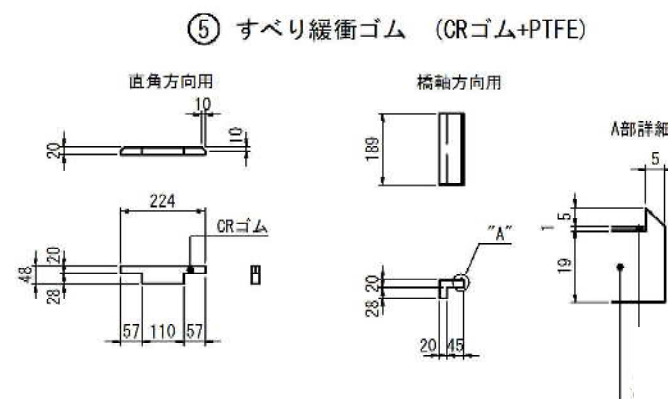
③ ストッパー (SCM435同等以上)



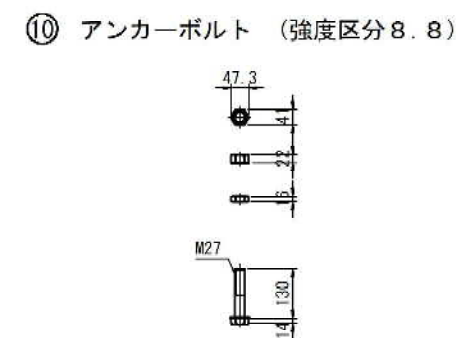
⑨ ベースプレート (SM490A)



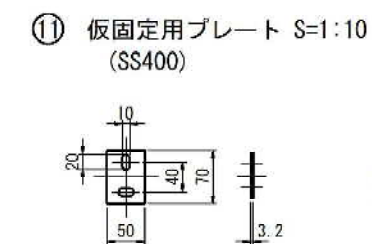
④ 固定プレート (SS400)



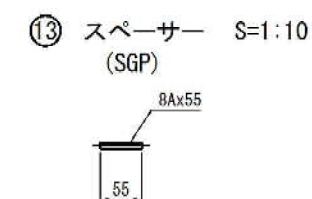
⑤ すべり緩衝ゴム (CRゴム+PTFE)



⑩ アンカーボルト (強度区分 8.8)



⑪ 仮固定用プレート S=1:10
(SS400)



⑬ スペーサー S=1:10
(SGP)

特記事項

1. 施工着手に先立ち、現地寸法等を確認し、製作寸法に反映すること。

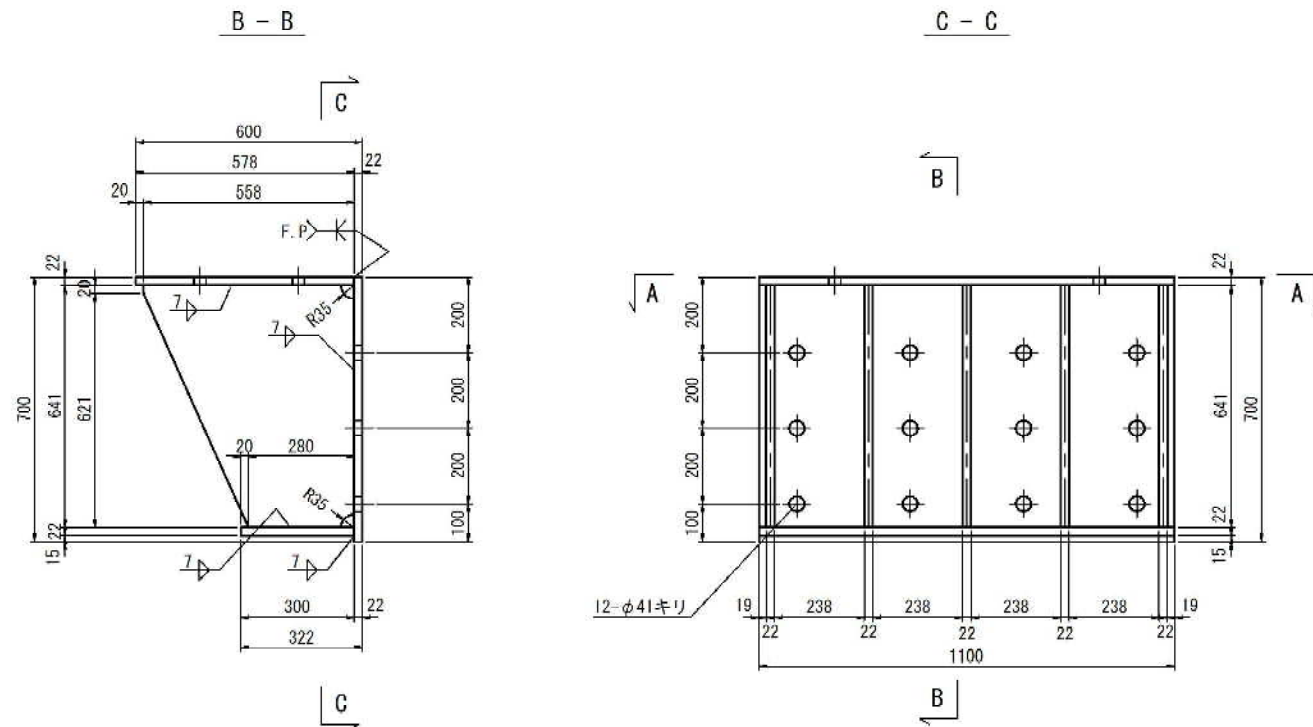
※ ボルト長は、定着部板厚を確認して決定すること。

東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 水平分担構造（その3）		
縮 尺	NON	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

< A1 >

【 下部エブラケット詳細図 】

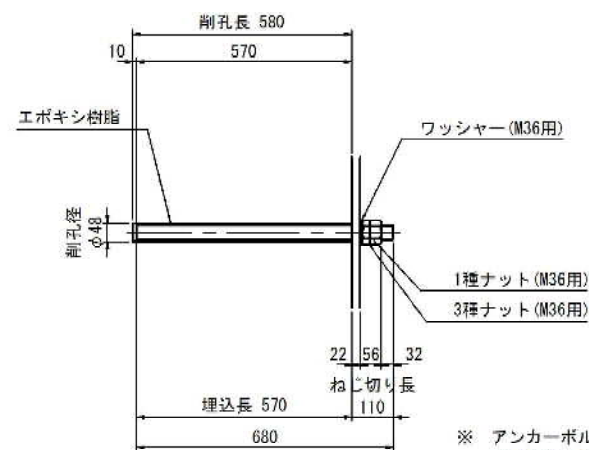
< A2 >



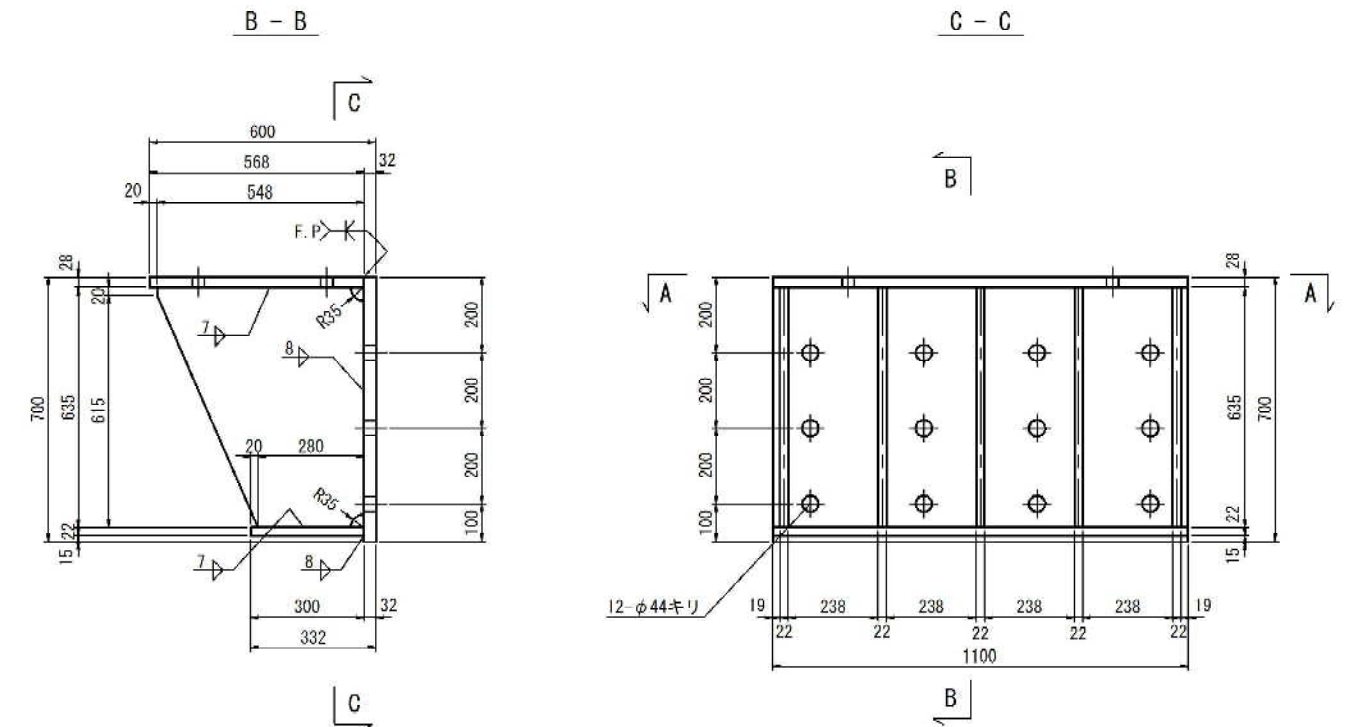
ブラケット材料（1基当り）

- 1 - PL 1100x22x700 (SM490YB)
- 1 - PL 1100x22x578 (SM490YB)
- 1 - PL 1100x22x300 (SM490YB)
- 5 - PL 641x22x558 (SM490YB)
- 12 - Anc Bolt D38 x 680 (SD345)
- 12 - Nut M36 (1種)
- 12 - Nut M36 (3種)
- 12 - Wash M36

下部エアンカーボルト詳細図



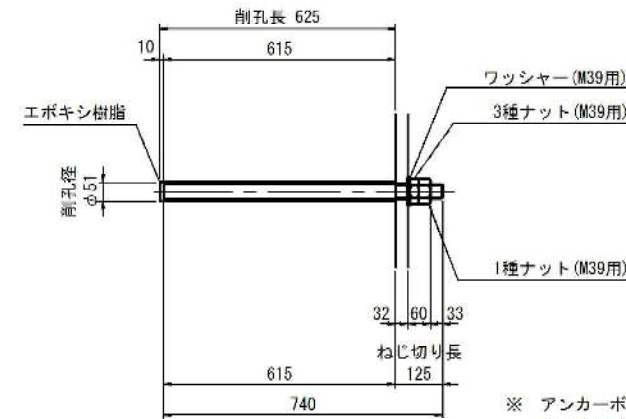
※ アンカーボルトはねじ切り部のみ防錆処理を施すものとする。



ブラケット材料（1基当り）

- 1 - PL 1100x32x700 (SM490YB)
- 1 - PL 1100x28x568 (SM490YB)
- 1 - PL 1100x22x300 (SM490YB)
- 5 - PL 635x22x548 (SM490YB)
- 12 - Anc Bolt D41 x 740 (SD345)
- 12 - Nut M39 (1種)
- 12 - Nut M39 (3種)
- 12 - Wash M39

下部エアンカーボルト詳細図



※ アンカーボルトはねじ切り部のみ防錆処理を施すものとする。

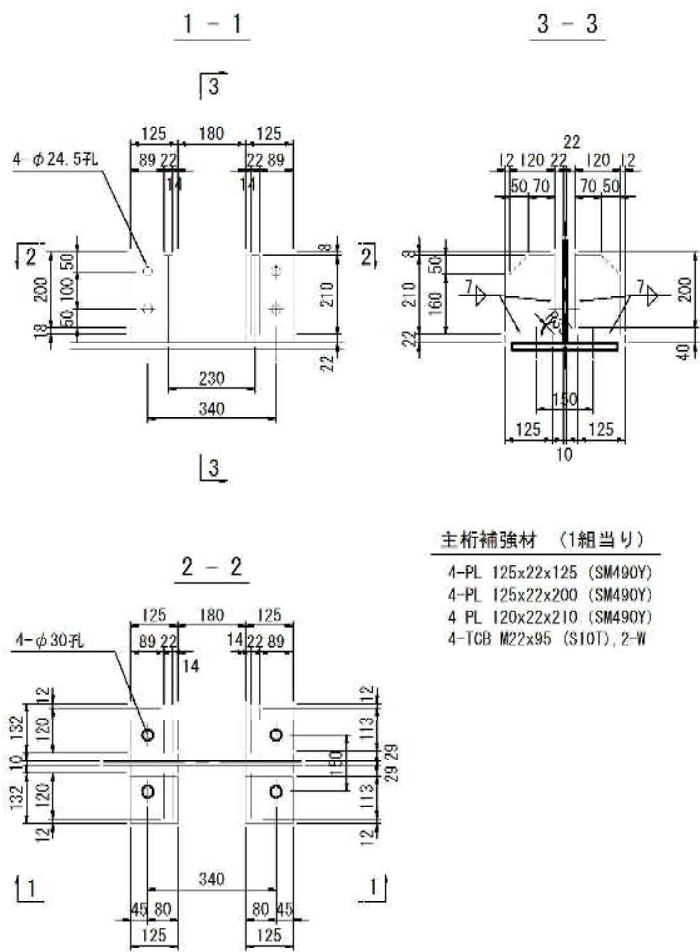
特記事項

1. 施工着手に先立ち、現地寸法等を確認し、製作寸法に反映すること。
2. 鋼材は全て溶融亜鉛めっき仕様とする。鋼板（HDZ55）、ボルト・ナット類（HDZ35）

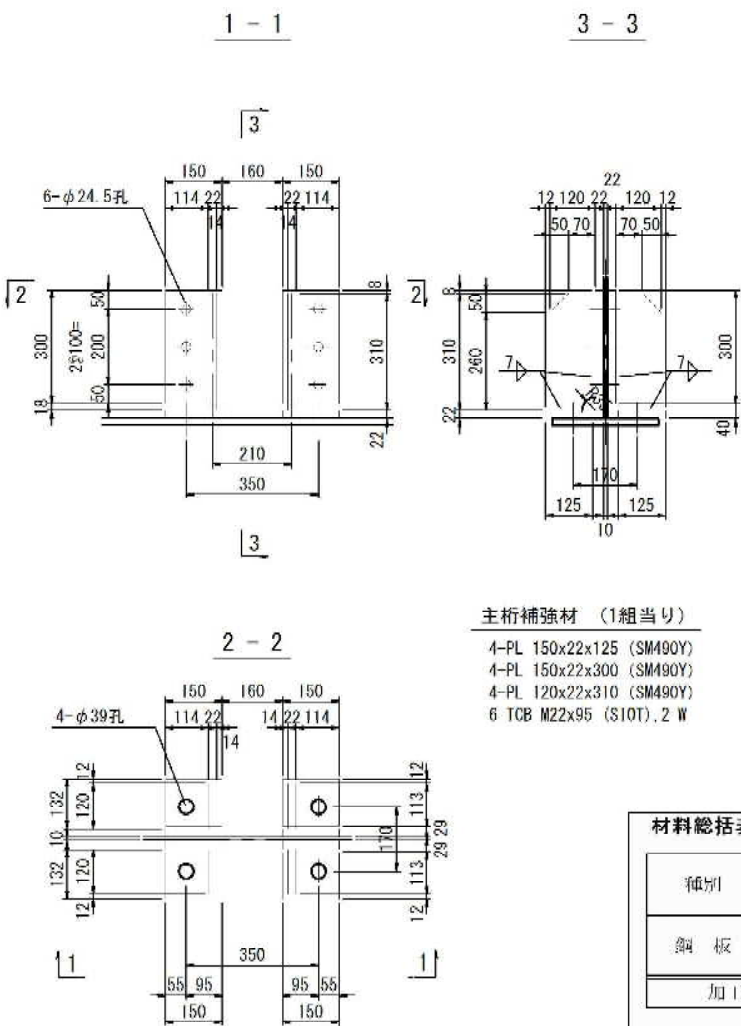
東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 水平力分担構造（その5）		
縮 尺	MM	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

【 主桁補強材詳細図 】

【 A1 (G1～G5, G8) 】



【 A2 (G1～G5, G8) 】



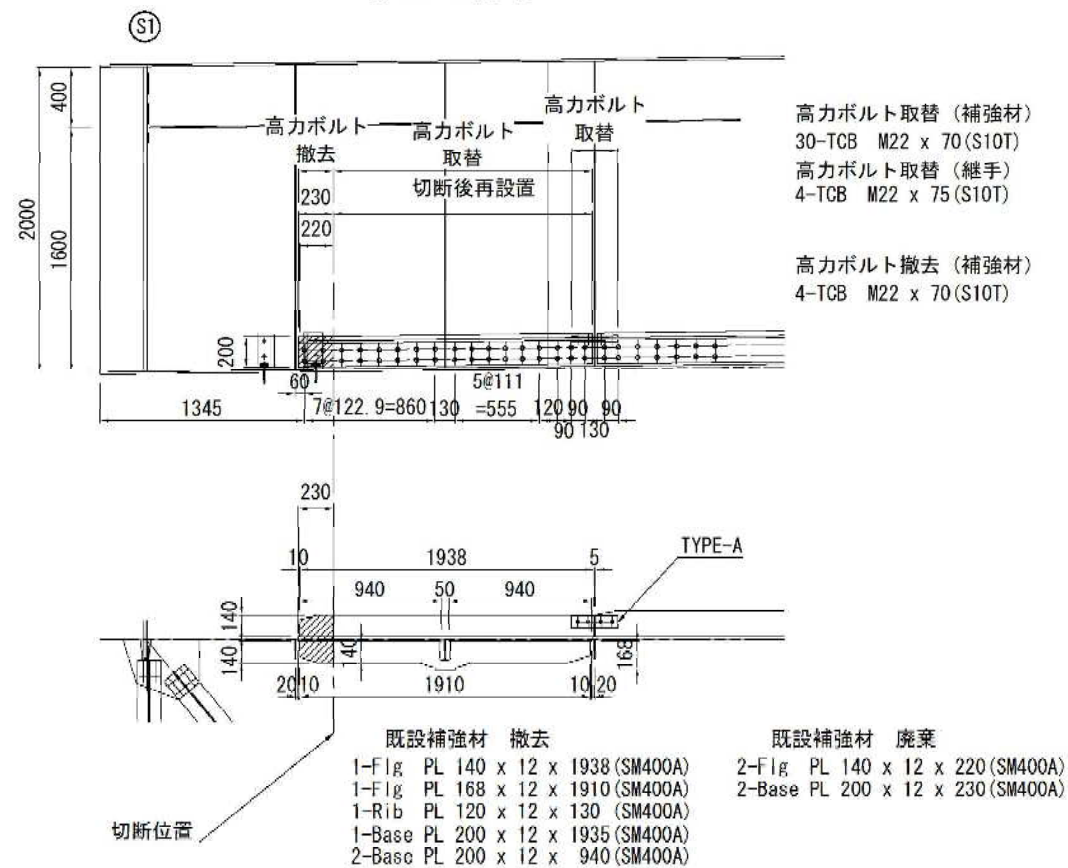
材料総括表			橋台・橋脚あたり (kg)	
種別	材質	寸法	鋼製ブラケット	
			A1	A2
鋼 板	SM490Y	1-22	368	560
		小計	368	560
加工重量計 (A)			368	560

工数算定要素集計表				
鋼材材片		鋼製ブラケット		
		A1	A2	
材片数	個	96	96	
材片重量	kg	368	560	
加工重量	kg	368	560	

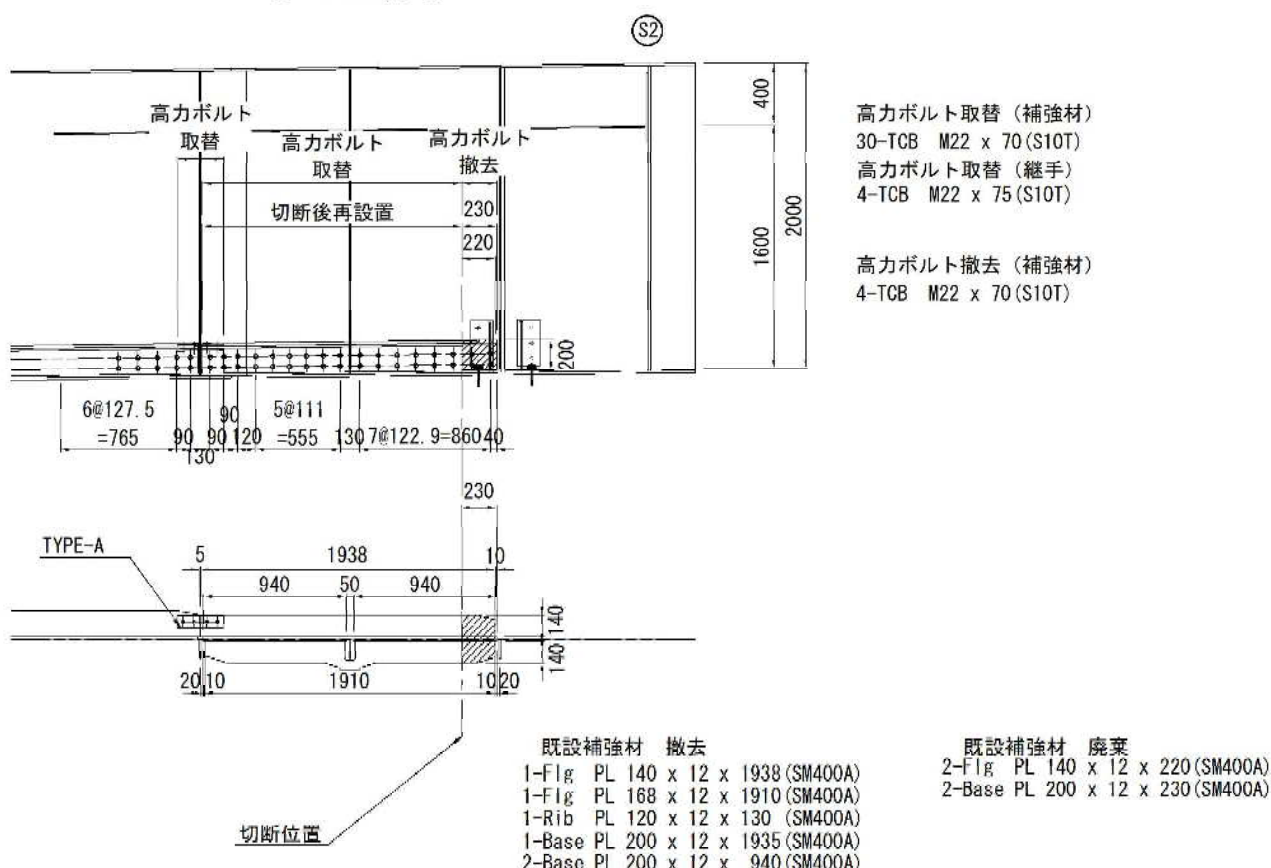
種別	材質	寸法	鋼製ブラケット			(kg)		
			A1	P11	合計			
高力ボルト	S10T	M22	24	32	56	(kg)		
			(32組)	(48組)	(80組)			
部品重量計 (B)			24	32	56	(kg)		
総合計 (A) + (B)			392	592	984	(kg)		

東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 水平力分担構造（その6）		
	縮尺	MON	図面番号 /
設計会社名			
施工会社名			
事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所			

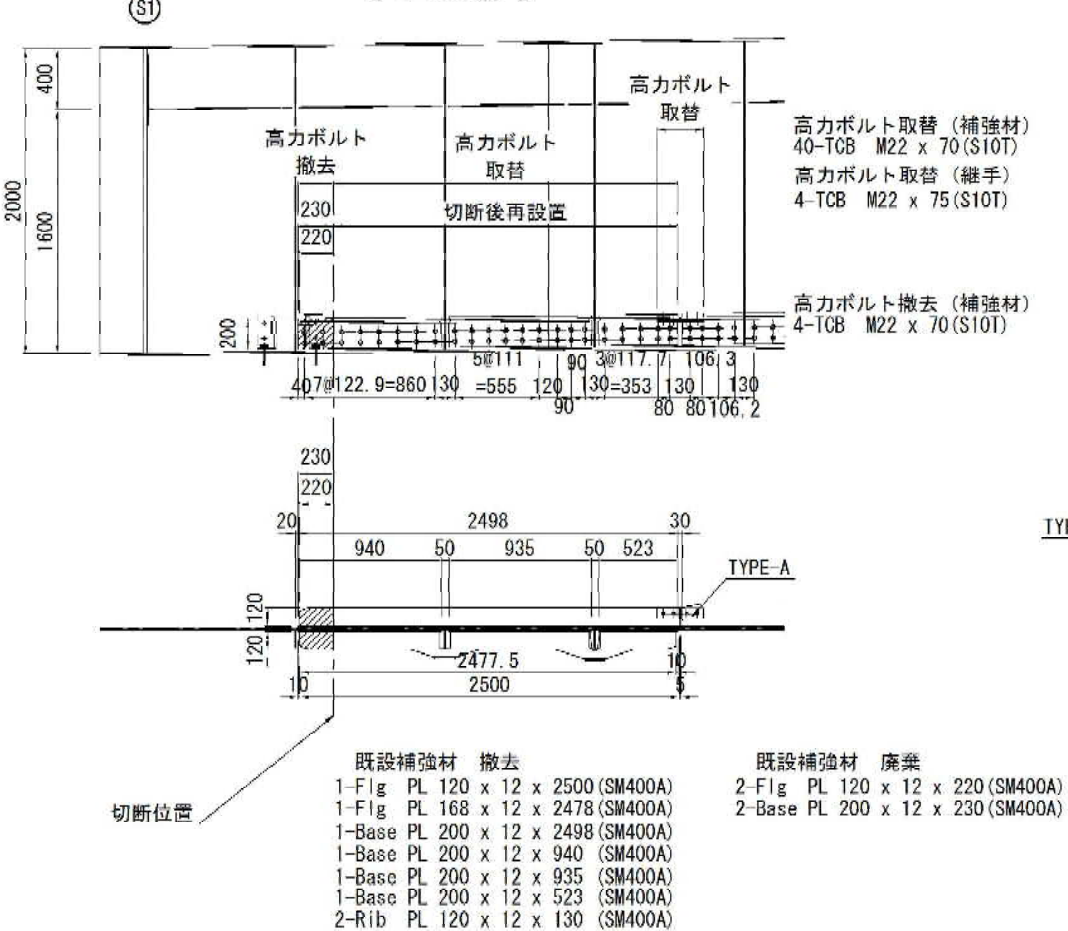
【 G1 A1側 】



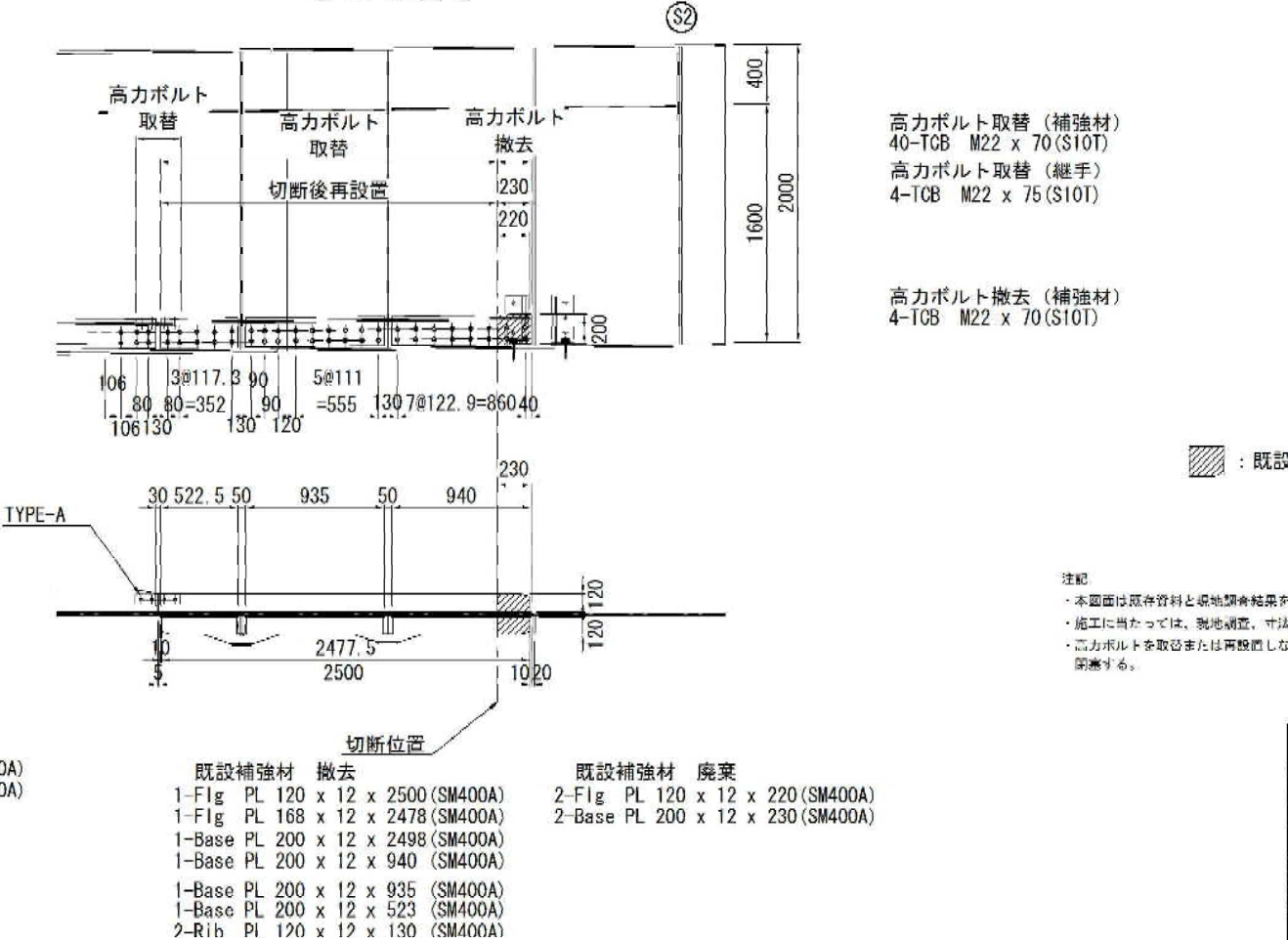
【 G1 A2側 】



【 G2 A1側 】



【 G2 A2側 】

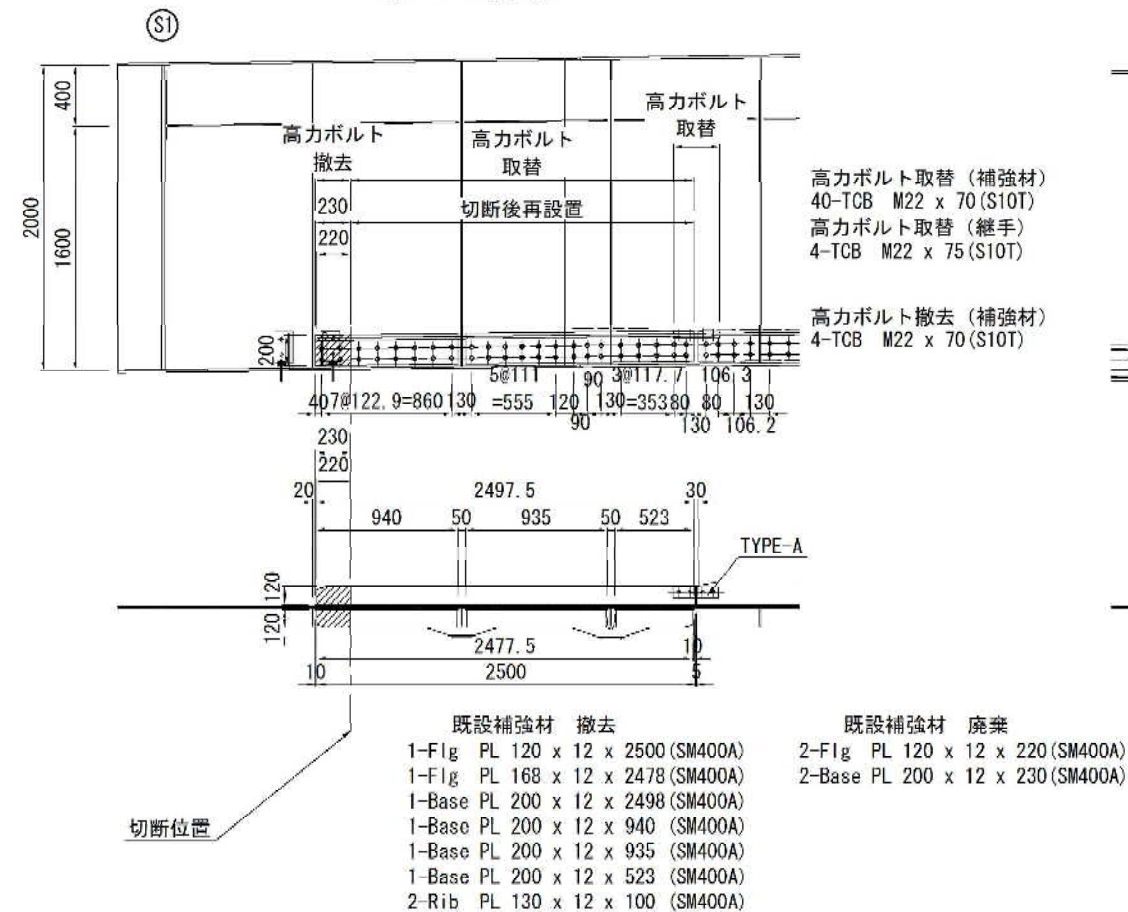


既設補強材切断後撤去

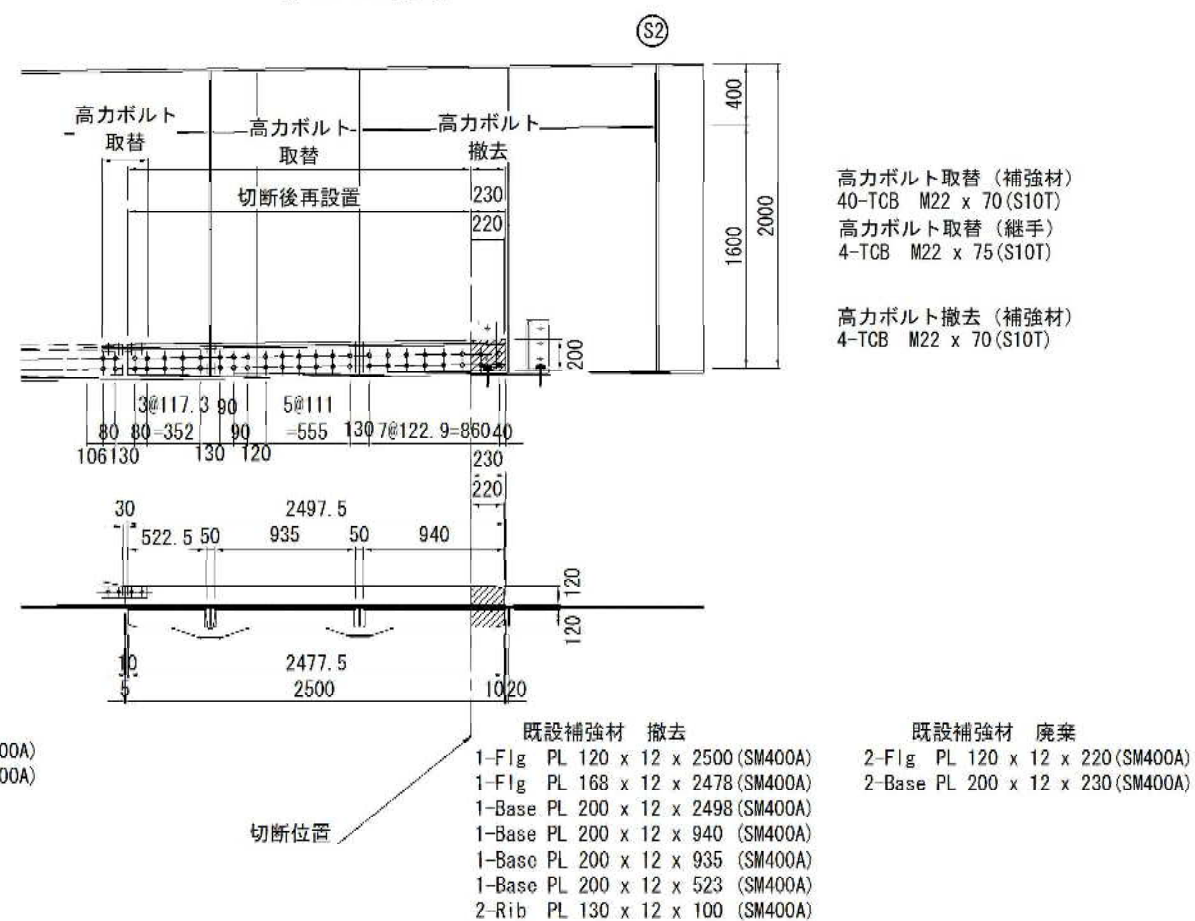
注記
・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
・施工に当たっては、現地調査、寸法計測を行い、確認の上施工すること。
・高力ボルトを取替または再設置しない箇所は金部バテによりボルト孔を
閉塞する。

東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋		
	既設補強材撤去図（その1）		
箱 尺	MM	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

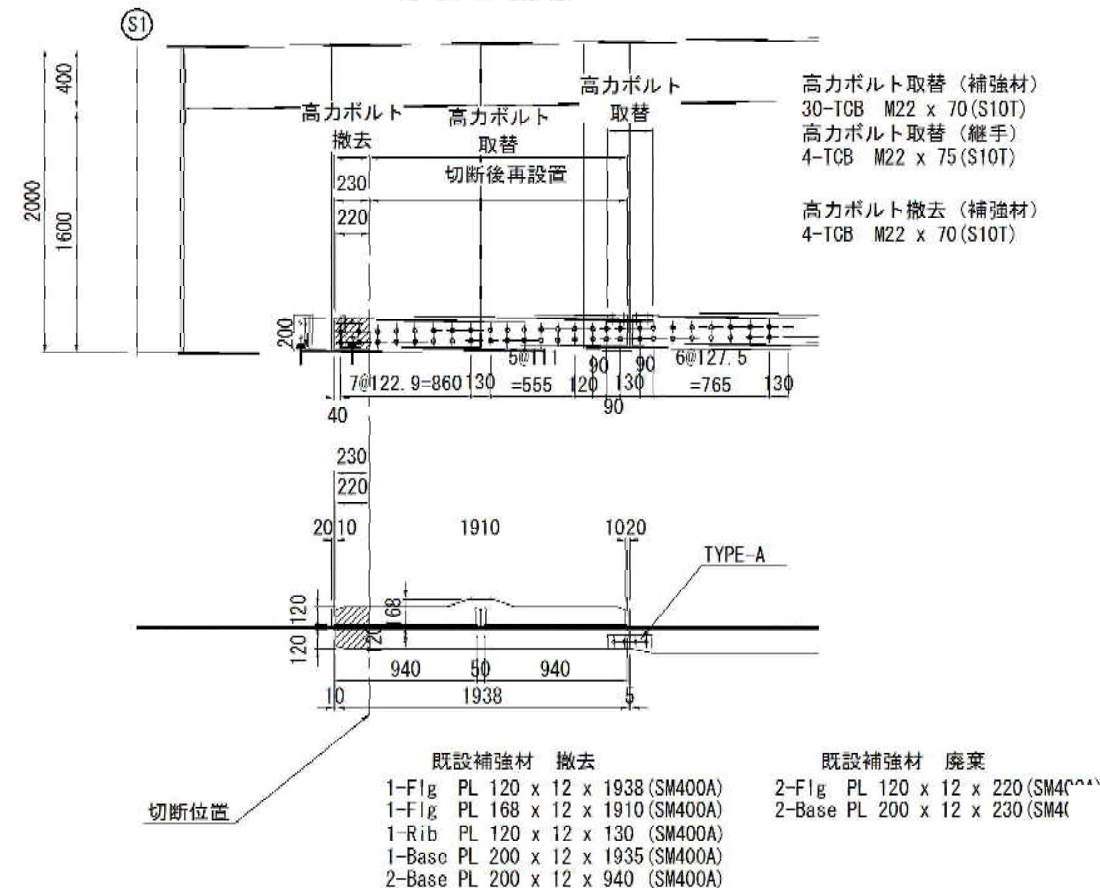
【 G3 A1側 】



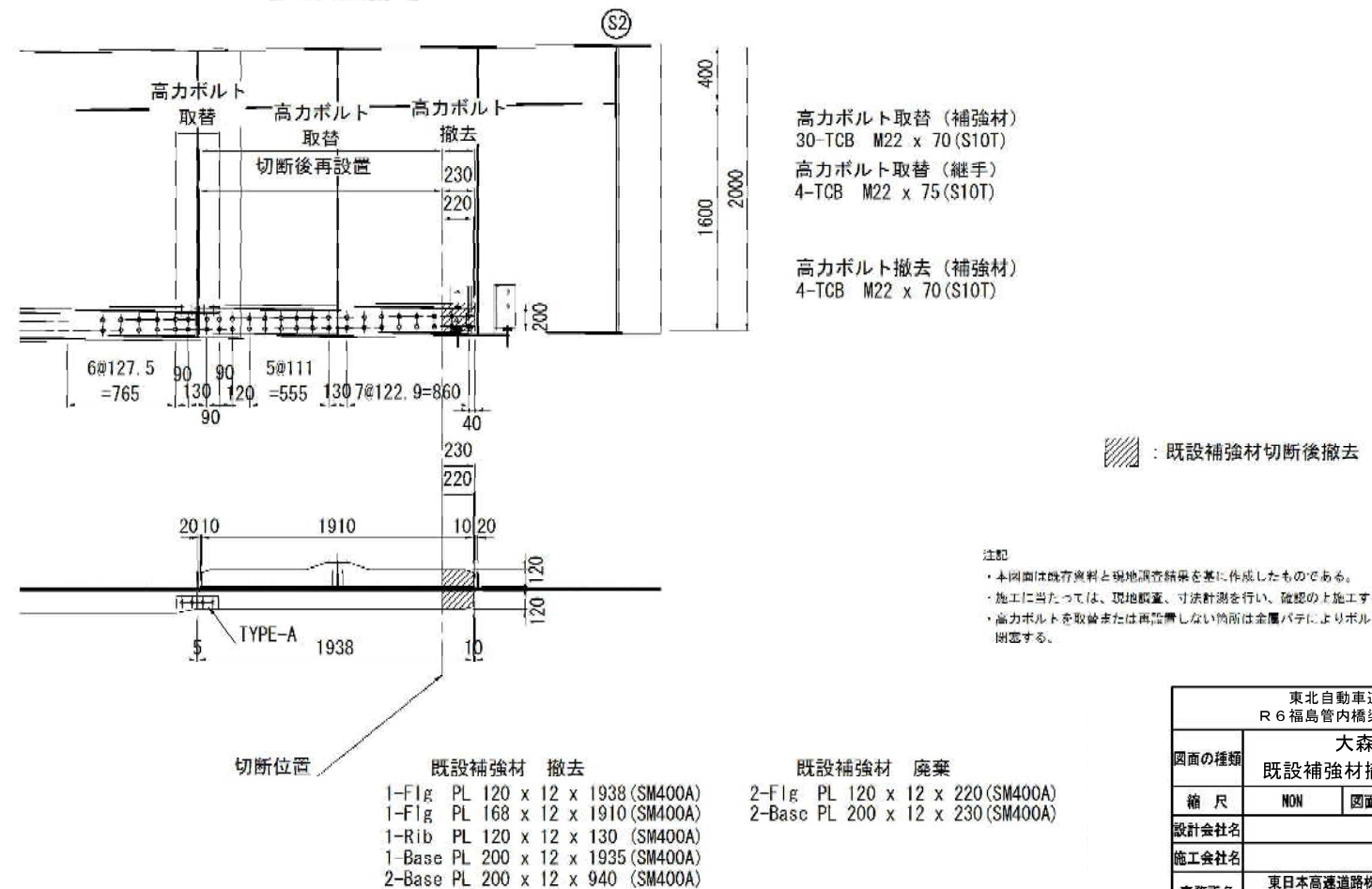
【 G3 A2側 】



【 G4 A1側 】



【 G4 A2側 】

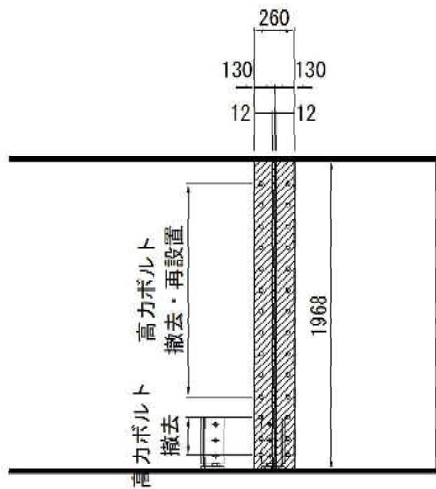


東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
大森川橋			
図面の種類	既設補強材撤去図（その2）		
縮尺	NON	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

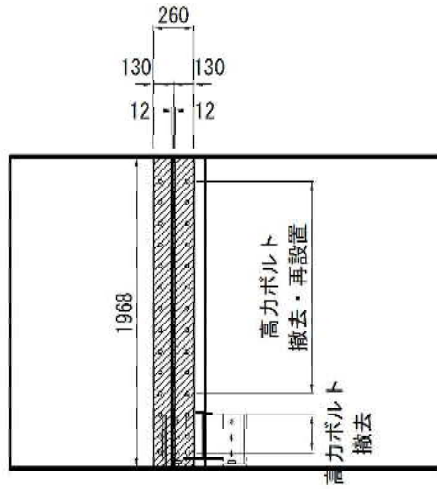
大森川橋 既設補強材撤去図（その3）

【 G7 A2側 】

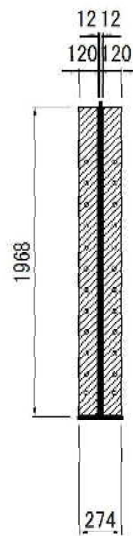
側面図 路肩側



側面図 中分側



断面図



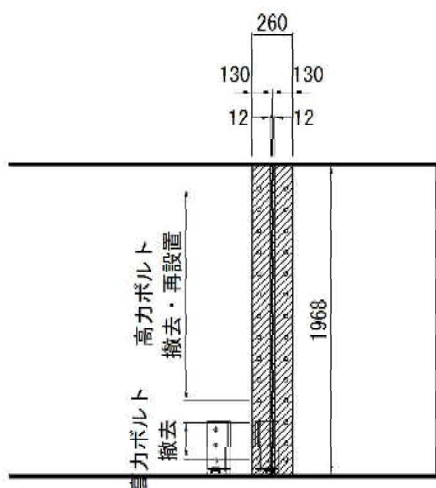
既設補強材 撤去
4-Rib PL 120 x 12 x 1968 (SM400A)
4-Base PL 130 x 12 x 1968 (SM400A)
24-TCB M22 x 70 (S10T)

高力ボルト撤去
6-TCB M22 x 70 (S10T)

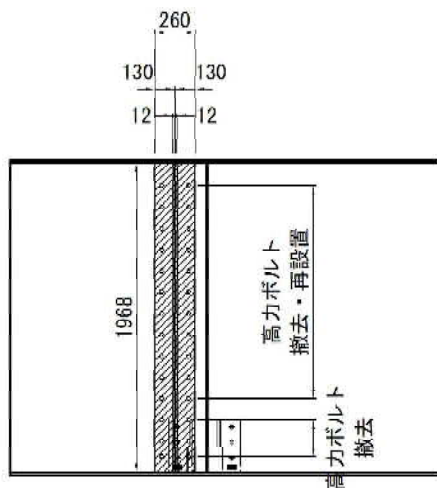
高力ボルト撤去・再設置
22-TCB M22 x 70 (S10T)

【 G8 A2側 】

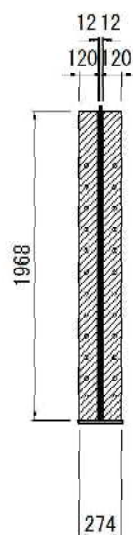
側面図 路肩側



側面図 中分側



断面図



既設補強材 撤去
4-Rib PL 120 x 12 x 1968 (SM400A)
4-Base PL 130 x 12 x 1968 (SM400A)
24-TCB M22 x 70 (S10T)

高力ボルト撤去
6-TCB M22 x 70 (S10T)

高力ボルト撤去・再設置
22-TCB M22 x 70 (S10T)

既設補強材撤去

注記
・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
・施工に当たっては、現地調査、寸法計測を行い、確認の上施工すること。
・高力ボルトを取替または再設置しない箇所は金属バテによりボルト孔を閉塞する。
・G7、G8は補強時図面が無く補強材及びボルトの規格は既設の図面計測であるため、施工前に寸法を確認すること。

東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋		
	既設補強材撤去図（その3）		
縮 尺	NON	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

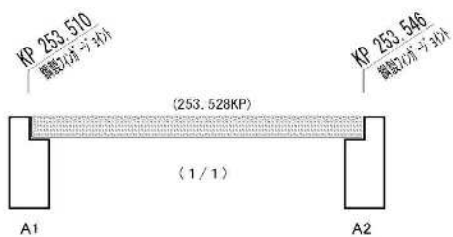
大森川橋 橋梁概要図

橋 梁 概 要 図

(位置図・点検履歴・補修履歴)

大森川橋

位置図



橋 梁 名	大森川橋	(1650)
路 線 名	東北自動車道	(1040)
I C 間	二本松IC～福島西IC	(200)
上部工形式	ME 単純鈑桁	
橋 長	36.300m	
設計活荷重	TL-20	
床 版 厚	230mm	

全景写真



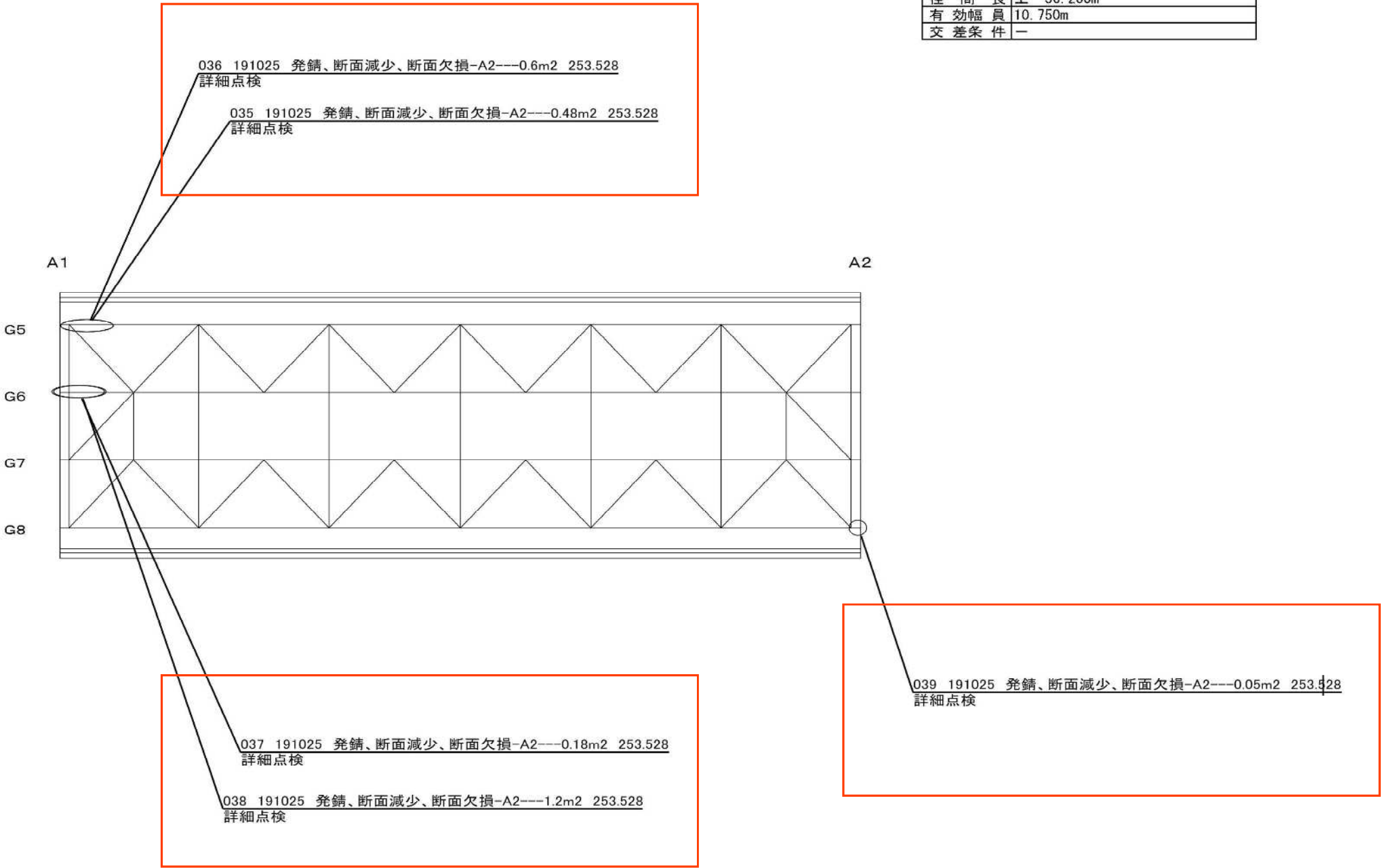
東北自動車 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大 森 川 橋 橋 梁 概 要 図		
縮 尺	NOH	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

点 検 展 開 図

上部工（鋼桁）

1 径 間 当 り

橋 梁 名	大森川橋		
橋 種	ME		
上部工形式	単純鉸桁		
径間・変状KP	A 1 ～ A 2	253.528KP	
径 間 長	上 36.200m		
有 効 幅 員	10.750m		
交 差 条 件	—		



東北自動車 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 点検展開図（１）		
縮 尺	NOH	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

点 検 展 開 図

上部工（鋼桁）

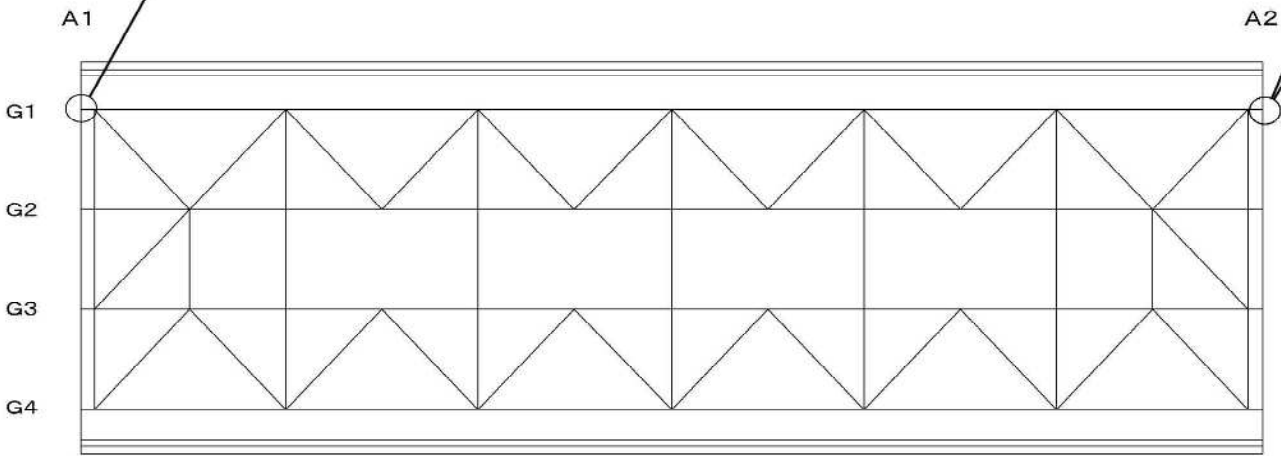
1 径 間 当 り

橋 梁 名	大森川橋		
橋 種	ME		
上部工形式	単純鈑桁		
径間・変状KP	A 1 ～ A 2	253.528KP	
径 間 長	下 36.200m		
有 効 幅 員	10.750m		
交 差 条 件	—		

002 191025 発錆、断面減少、断面欠損-A2---0.18m2 253.528
詳細点検

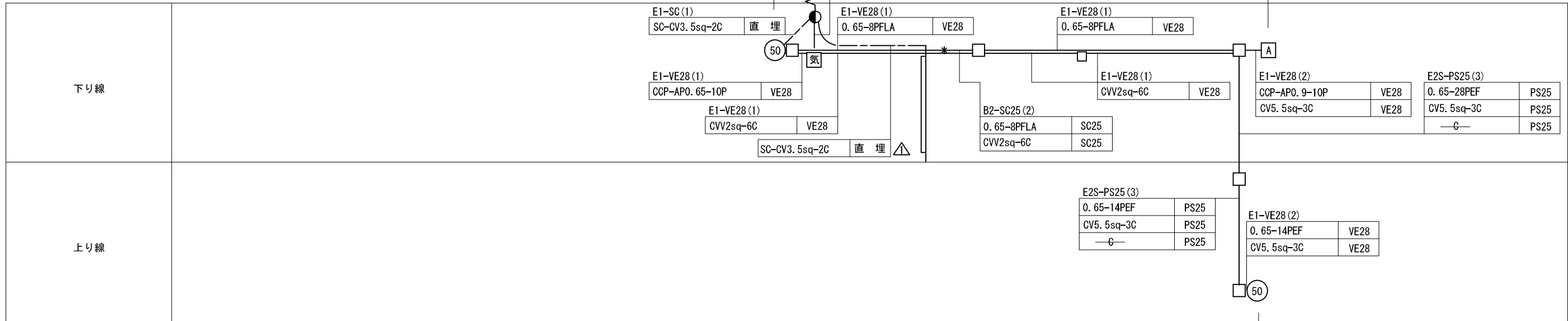
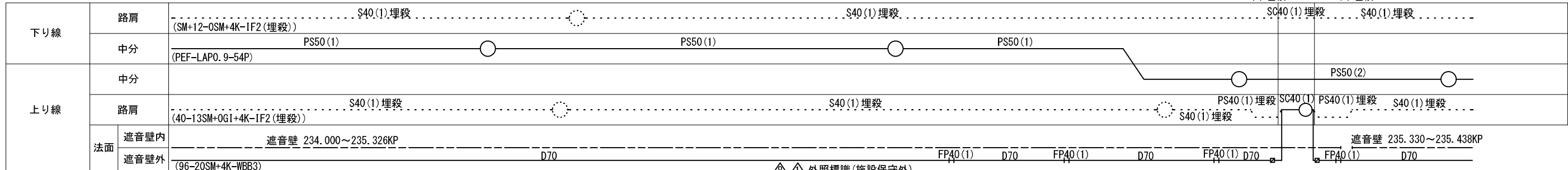
003 191025 発錆、断面減少、断面欠損-A2---0.105m2 253.528
詳細点検

004 191025 発錆、断面減少、断面欠損-A2---0.165m2 253.528
詳細点検

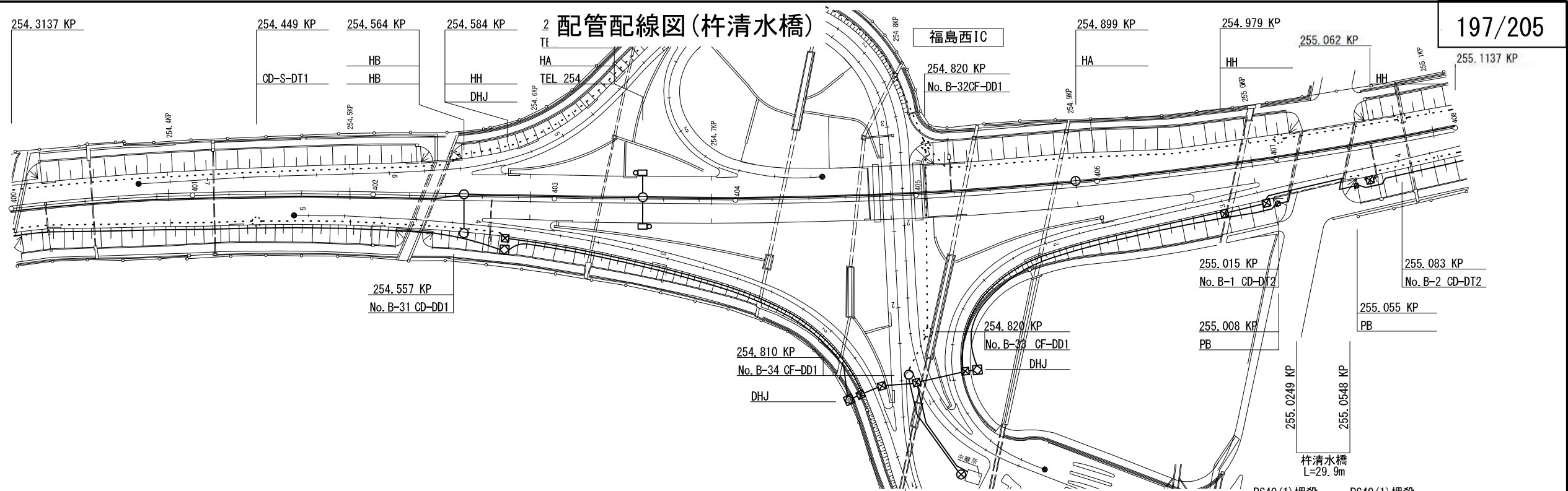


東北自動車 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	大森川橋 点検展開図（2）		
縮 尺	NON	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

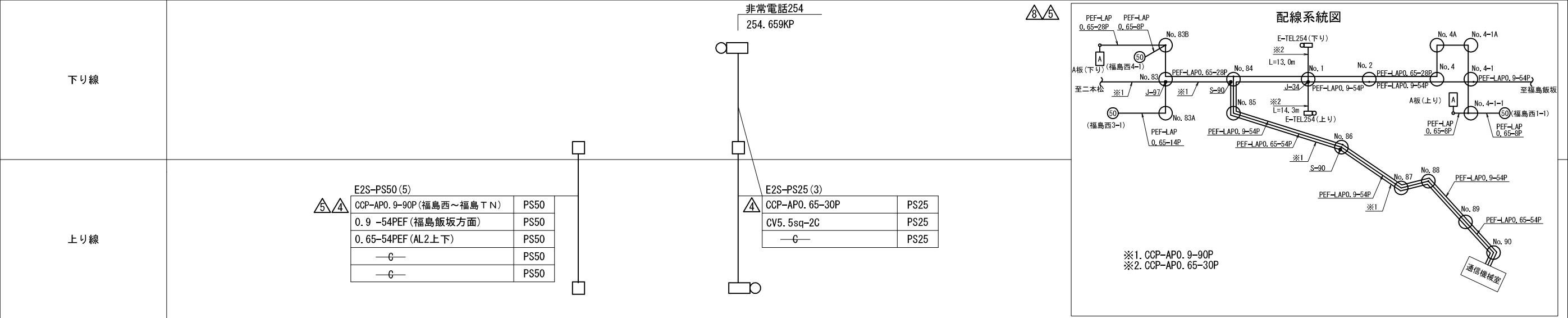
196/205



東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	配管配線図 (羽石川橋)		
縮 尺	1:2500	図面番号	D-17
設計会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

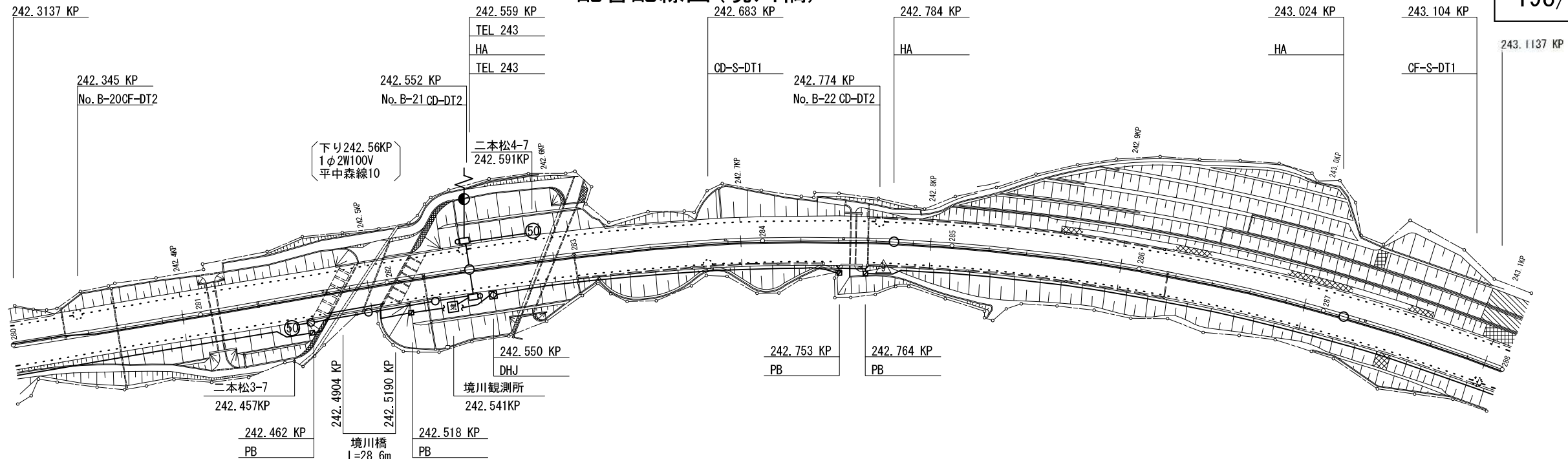


下り線	路肩	S40(1)埋殺 (SN+12-OSM+4K-IF2(埋殺))	VE42(1)埋殺	S40(1)埋殺	S40(1)埋殺	S40(1)埋殺
	中分		VE54(2)	VE54(2)	VE54(2)	
上り線	中分	(PEF-LAP0.65-28P 下りAL2) 5 VE54(1).70(1) (CCP-AP0.9-90P) 4 (PEF-LAP0.65-28P 上りAL2) 5	PS50(1).65(1) VE54(2) (PEF-LAP0.9-54P) 4	VE54(2)	VE54(2)	(PEF-LAP0.9-54P) 4
	路肩	S40(1)埋殺 (40-13-OSM+4K-IF2(埋殺))	S40(1)埋殺	PS40(1)埋殺	VE42(1)埋殺	PS40(1)埋殺
	法面	遮音壁内 D70 遮音壁253.796~254.490KP D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) (96-20SM+4K-WBB3)	D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) (96-20SM+4K-WBB3)	D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) (96-20SM+4K-WBB3)	D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) (96-20SM+4K-WBB3)	遮音壁255.058~256.181KP D70 FP40(1) (112-20SM+4K-WBB3)

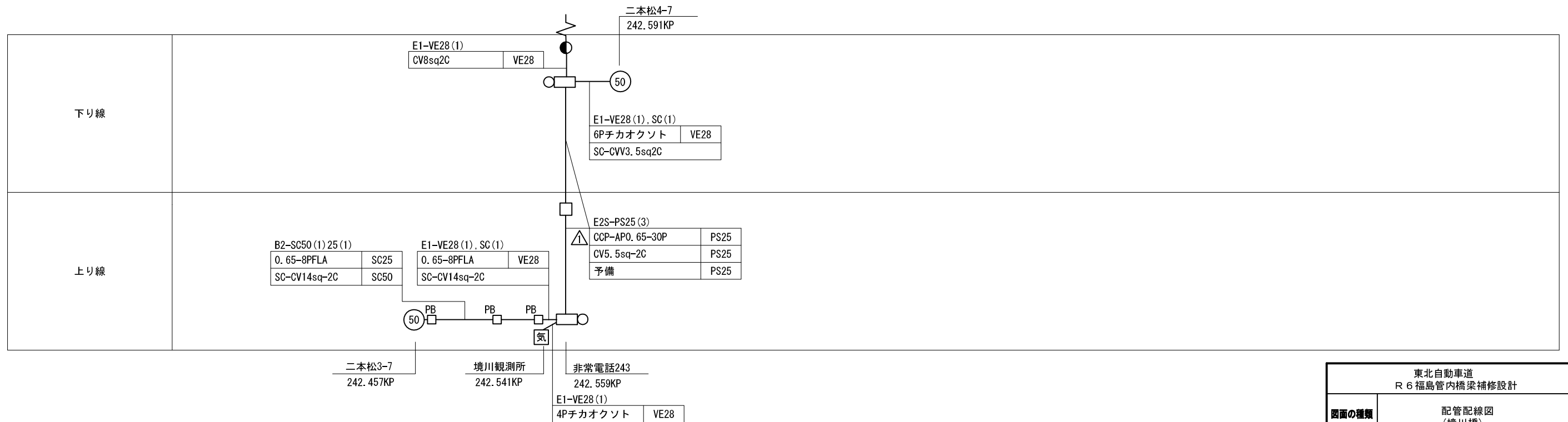


東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計		
図面の種類	配管配線図 (杵清水橋)	
縮 尺	図面番号	
設計会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所	

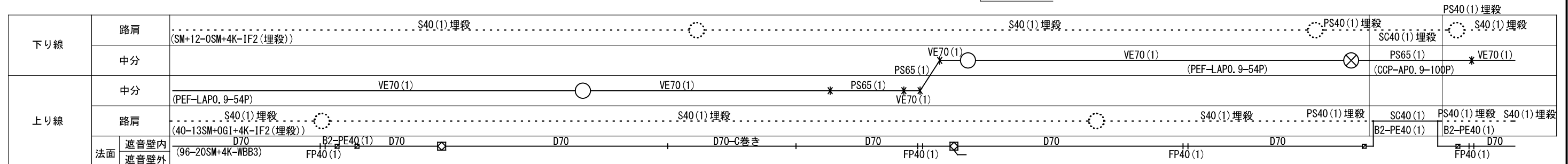
配管配線図(境川橋)



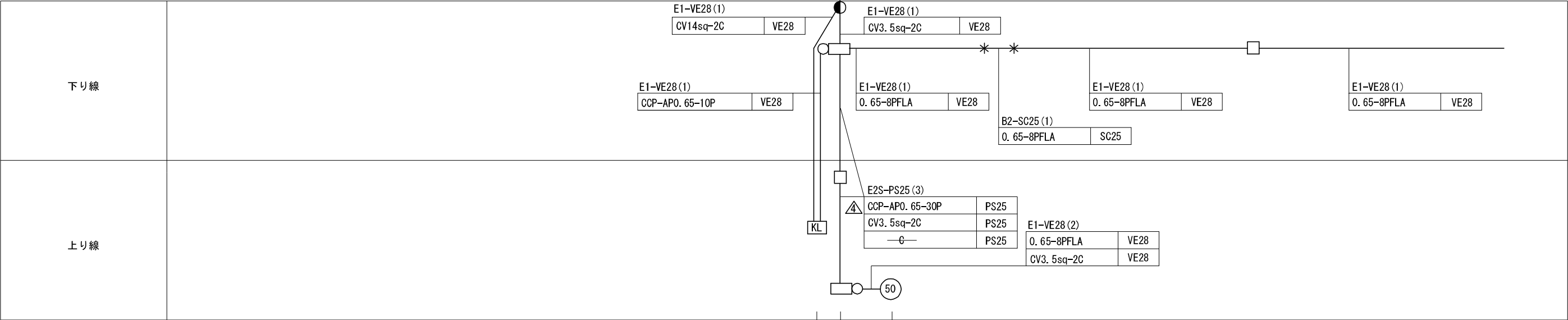
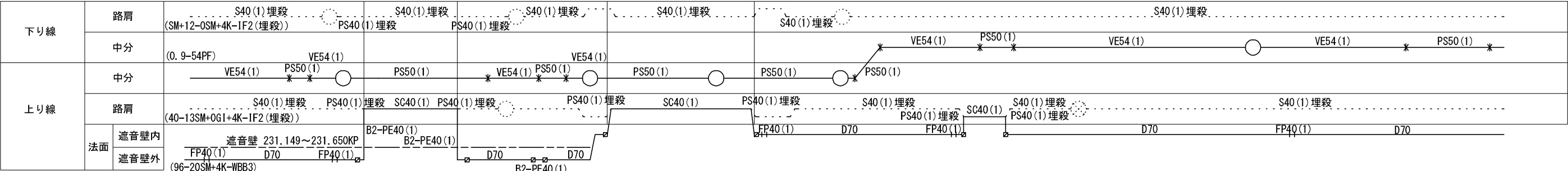
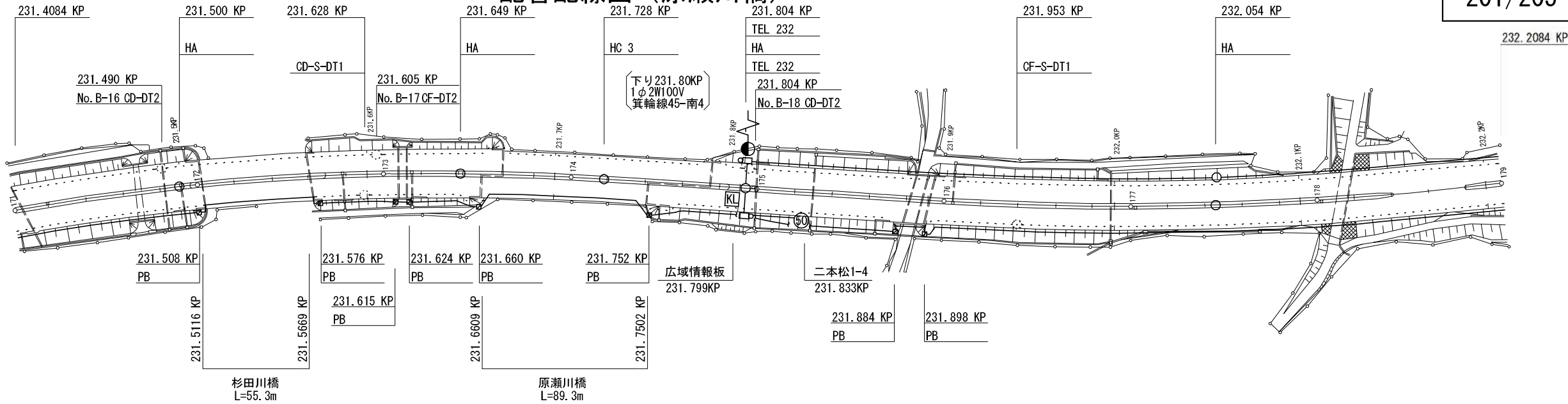
下り線	路肩	(SM+12-OSM+4K-1F2 (埋殺)) S40 (1) 埋殺 PS40 (1) 埋殺 PS40 (1) 埋殺 PS40 (1) 埋殺 S40 (1) 埋殺 S40 (1) 埋殺									
	中分	VE70 (1) PS65 (1) SC40 (1) 埋殺									
上り線	中分	(PEF-LAP0.9-54P) VE70 (1) PS65 (1) VE70 (1) VE70 (1) VE70 (1)									
	路肩	S40 (1) 埋殺 PS40 (1) 埋殺 SC40 (1) PS40 (1) 埋殺 S40 (1) 埋殺 PS40 (1) 埋殺 PS40 (1) 埋殺 S40 (1) 埋殺 S40 (1) 埋殺									
		(40-13SM+0G1+4K-1F2 (埋殺)) D70 FP40 (1) B2-PE40 (1) B2-PE40 (1) D70 D70 D70-C巻き D70 D70-C巻き D70 D70-C巻き									
	路面	遮音壁内 (96-20SM+4K-WBB3) 遮音壁外									



<p style="text-align: center;">東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計</p>			
図面の種類	<p style="text-align: center;">配管配線図 (境川橋)</p>		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
事務所名	<p style="text-align: center;">東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所</p>		



配管配線図（原瀬川橋）



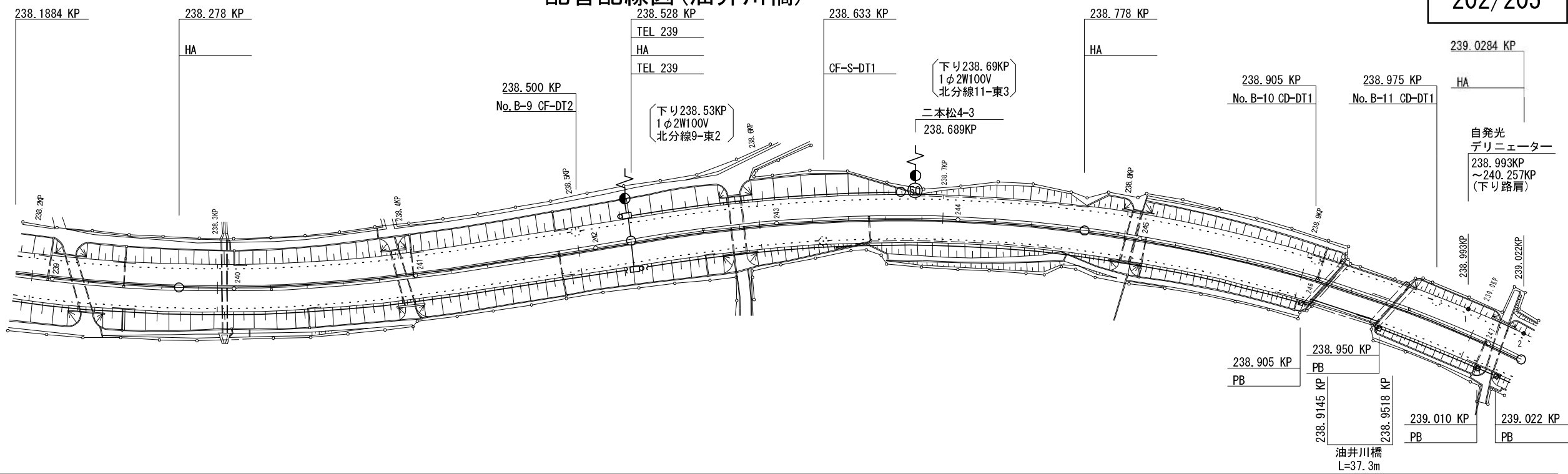
広域情報板
231.799KP

二本松1-4
231.833KP

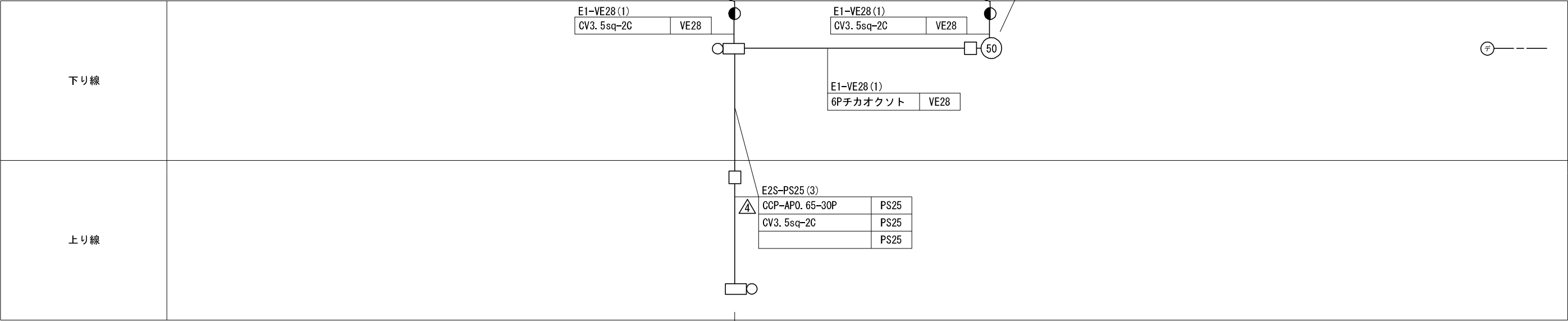
非常電話232
231.804KP

東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計		
図面の種類	配管配線図 (原瀬川橋)	
縮 尺		図面番号
設計会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所	

配管配線図(油井川橋)

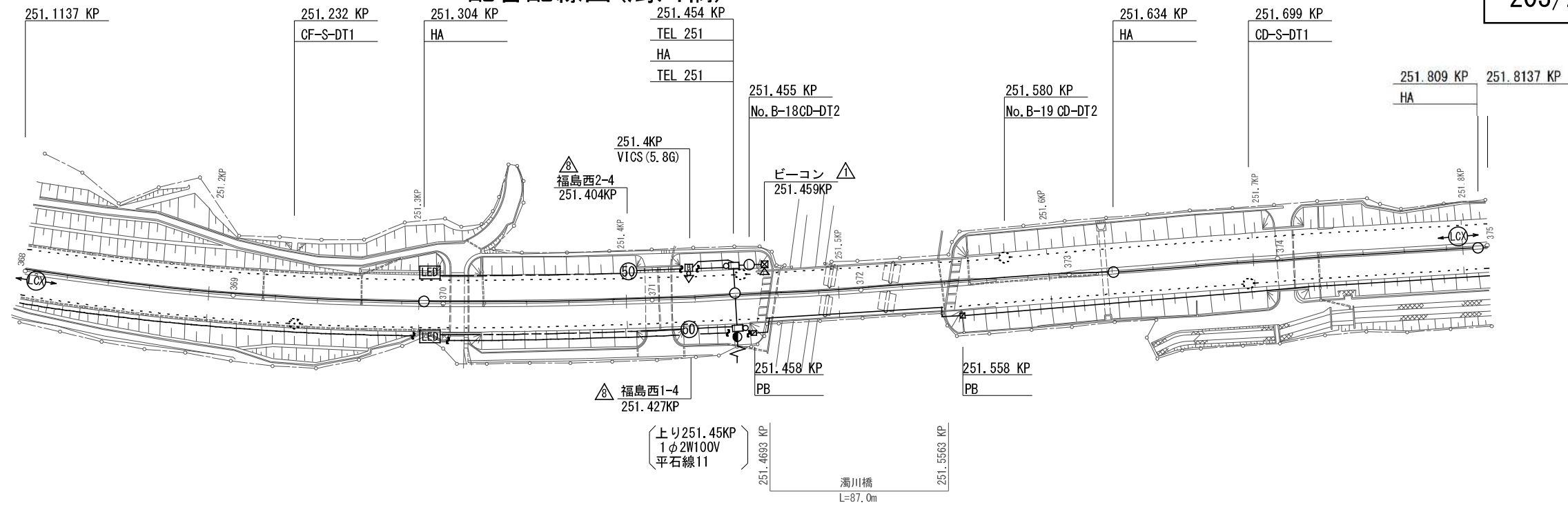


下り線	路肩	S40(1)埋殺 (SM+12-OSM+4K-1F2(埋殺))
	中分	(PEF-LAP0. 9-54P) VE70(1) PS65(1)
上り線	中分	VE70(1) VE70(1) VE70(1) PS65(1) VE70(1)
	路肩	S40(1)埋殺 S40(1)埋殺 PS40(1)埋殺 SC40(1)埋殺 S40(1)埋殺
	法面	遮音壁内 D70 (96-20SM+4K-WBB3) FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 D70-C巻き D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 FP40(1) D70 B2-PE40(1)

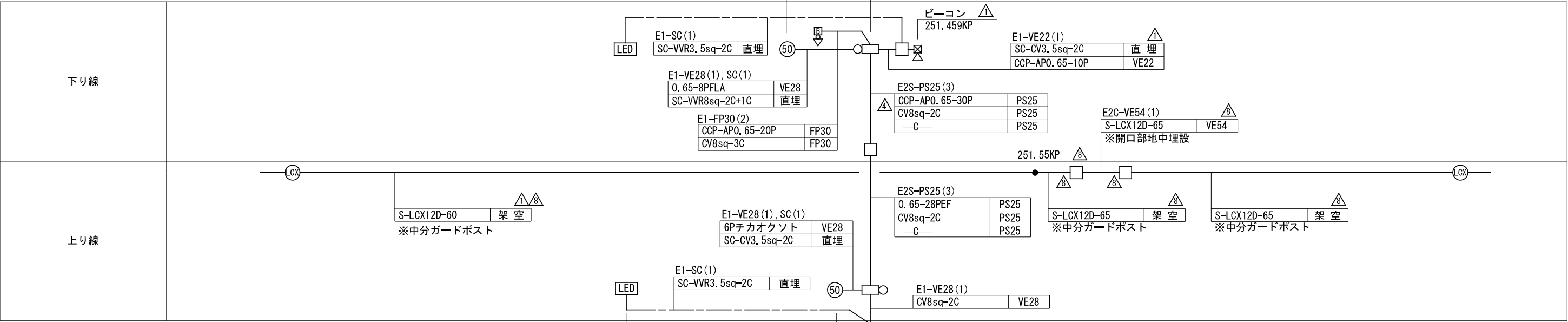


東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	配管配線図 (油井川橋)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

配管配線図(濁川橋)



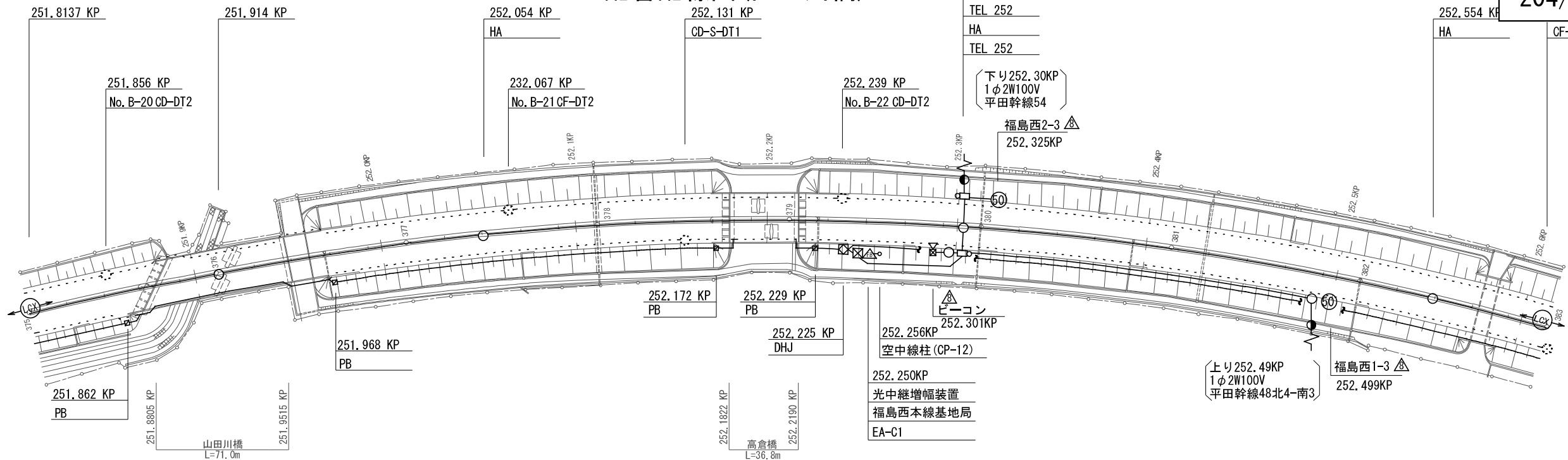
下り線	路肩	(SM+12-OSM+4K-IF2(埋殺))	S40(1)埋殺	PS40(1)埋殺	SC40(1)	PS40(1)埋殺	S40(1)埋殺
	中分	(CCP-AP0.9-90P)	PS65(1)	PS65(1)	PS65(1)	PS65(1)	VE70(1)
上り線	中分	(40-13SM+OGI+4K-IF2(埋殺))	S40(1)埋殺	S40(1)埋殺	PS40(1)埋殺	SC40(1)	PS40(1)埋殺
	路肩	(96-20SM+4K-WBB3)	D70-C巻き	遮音壁251.300~251.790KP	B2-PE40(1)	B2-PE40(1)	S40(1)埋殺
	法面		D70	FP40(1)	D70	FP40(1)	D70



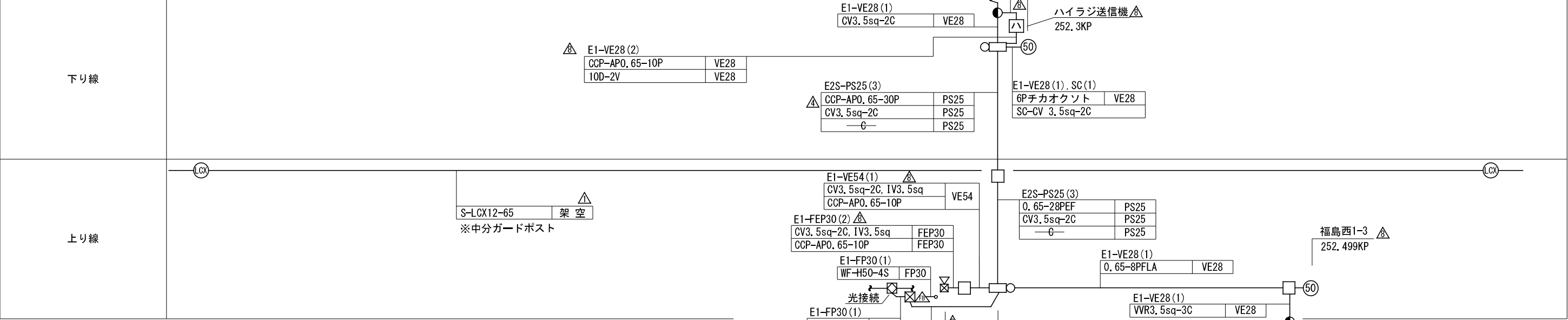
東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	配管配線図 (濁川橋)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

配管配線図(山田川橋)

204/205



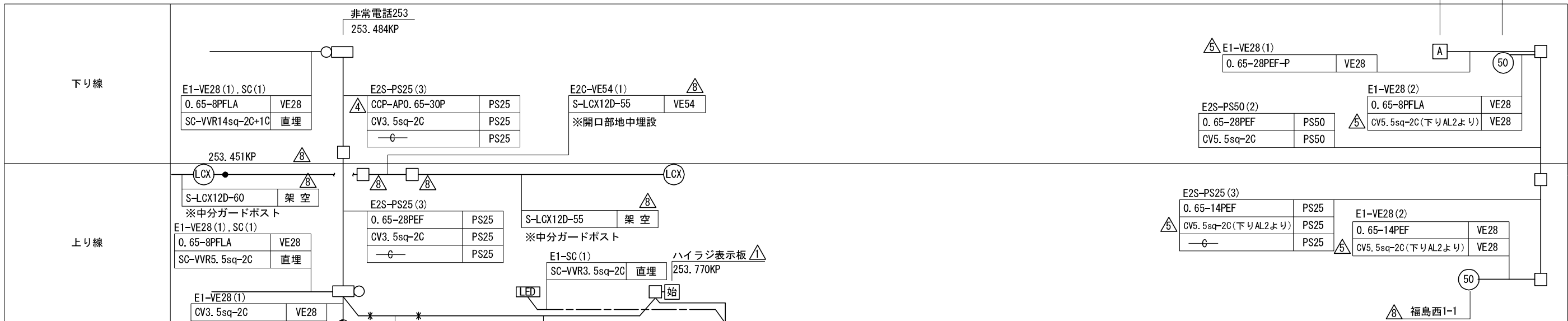
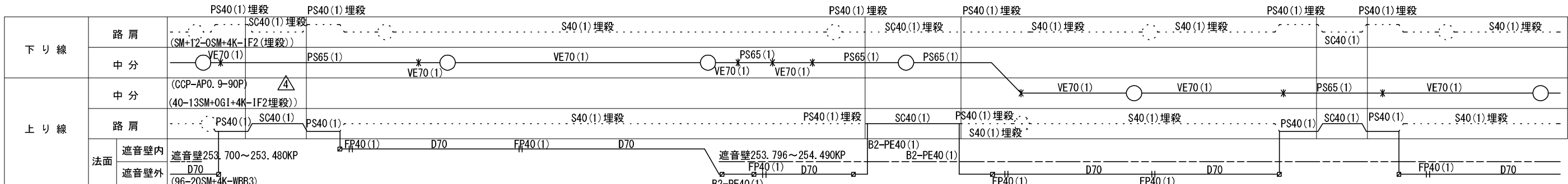
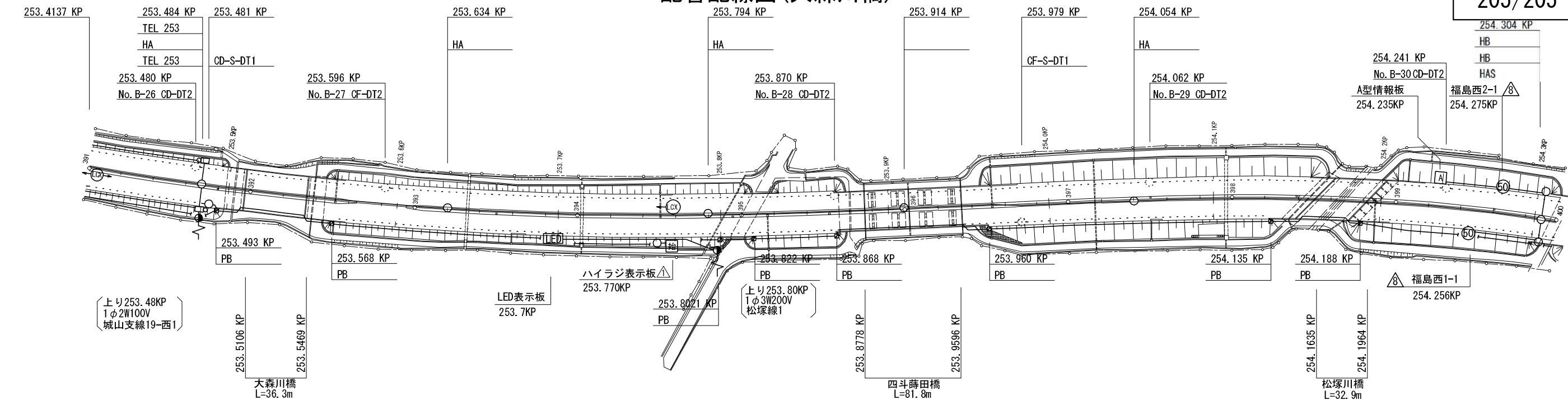
下り線	路肩	PS40(1)埋殺									
	中分	S40(1)埋殺									
上り線	中分	VE70(1)									
	路肩	S40(1)埋殺									
	法面	D70									



東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計			
図面の種類	配管配線図 (山田川橋)		
縮尺		図面番号	
設計会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所		

配管配線図(大森川橋)

205/205



東北自動車道 R 6 福島管内橋梁補修設計	
図面の種類	配管配線図 (大森川橋)
縮 尺	図面番号
設計会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所